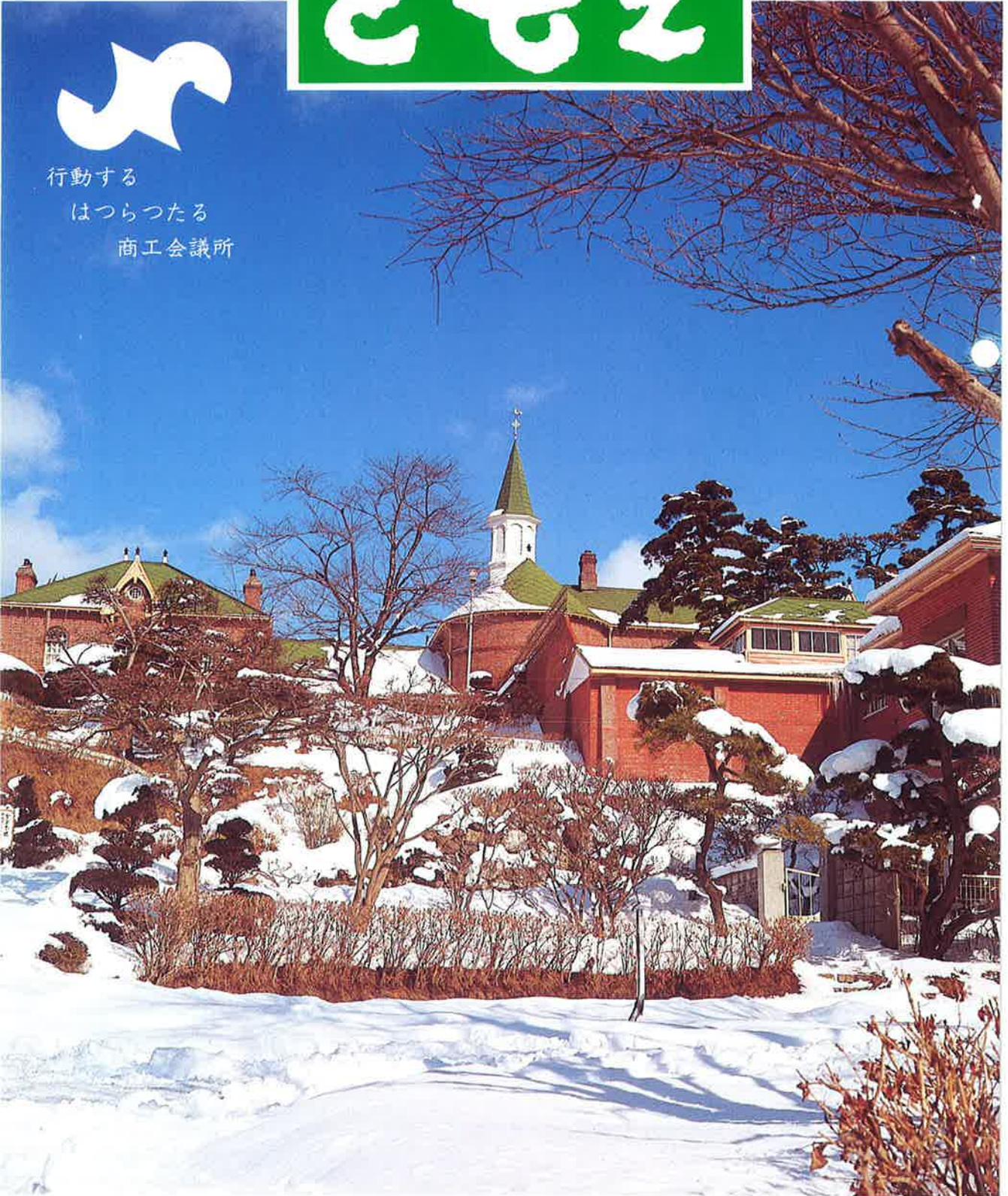


# ともえ



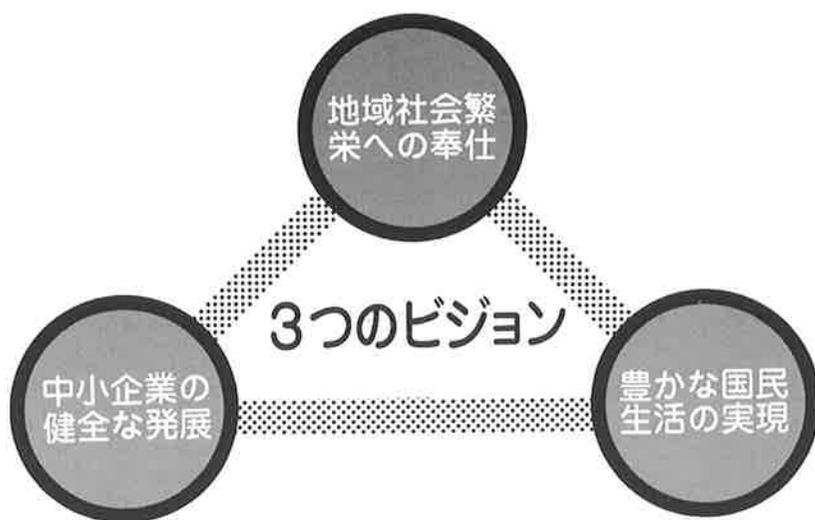
行動する  
はつらつたる  
商工会議所



No. 104

■ 函館商工会議所報 ■

1990 新年号



はこしんは豊かな暮らしと  
確かな未来の実現に  
お手伝いいたします。



本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241代

本 店	函館市豊川町15番20号	TEL 22-1247代	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42-3820代
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23-6221代	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51-1711代
ぼんたい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41-6236代	上磯支店	上磯郡七磯町飯生2丁目4番24号	TEL 73-2151代
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52-0511代	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84-2111代
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26-3646代	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65-2501代
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51-5238代	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2-3121代
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57-1492代	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611代
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53-5521代			

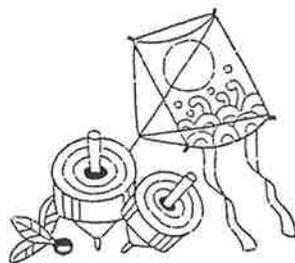
視点	1
新年を迎えて	2
年頭所感	3
会議所の動き	4
事務局日誌	6
誌上年賀	8
新春放談	16
十二支物語	22
成人おめでとう	23
地域の景気	24
調査レポート	28
寄稿文	30
アドバイスコナー	32
Q & A	34
共済推進コーナ	36
新会員ご紹介	37
情報コーナ	38
ご案内	40

◇表紙

トランプスチヌ修道院

明治三十一年（一八九八）、東フランスから派遣された八人の修道女によって開院した我が国最初の女子修道院。

建物全体の中で一番古いものは、大正二年（一九一三）に建築された向って右側の司祭館であり、本館は大正十四年と昭和十六年の二回の焼失に遭い、その後次々と改築・増築が重ねられ、現在に至っている。



●視点

新年明けましておめでとうございます。

昭和から平成へと元号が変わって早くも一年が経ちました。

平成元年は、ポスト青函博の年ということで、観光客の入込みや景気の動向が心配されておりましたが、これは全くの杞憂に終わりました。

昨年の観光入込客数は、青函博開催の六十三年度を越え、四百万人の大台に達することは確実であり、景気の動向も日本銀行函館支店では引き続き好調裡に推移していると発表しており、ほぼ三か年にわたる好況が持続されています。

三月には、青函トンネル開業一周年を記念して青森・函館両市のツインシティとしての盟約が締結されましたが、その後両市の経済文化団体など十七の団体が同じくツイン協定を締結いたしました。そして六月には青函インタープロック交流圏計画も策定され、国も動き始めました。

現在、当地域は非常に明るいムードの中にありますが、しかし一方では、有効求人倍率が〇・六と全国平均の半分程度でありながら、一部企業には求人難が見られるなどのほか、異常としか言いようのない地価の高騰もあり、将来に向けての問題点も出てきています。

本年は、札幌・仙台に次ぐ北日本第三の経済文化圏を目指す青函圏にとって、具体的施策を一步推し進め、将来への明るい足掛りを築く大切な年でもありますので、あの青函博で見せた全市あげての活力を、さらに持続していくよう大いに頑張ろうではありませんか。

# 年頭所感



函館商工会議所  
会頭 川田 寛

平成二年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昭和六十四年そして平成元年と元号の変った昨年は、世界的にも大きな変動が見られた年で、特に東欧諸国の改革には眼を見張るものがありました。

このような情勢の中でわが国の経済は、消費税の導入という波はありましたが、前年に引き続き設備投資や個人消費を中心とする内需の拡大とともに、企業収益家計所得も増加するなど、相互にこれらが関係しつつ拡大基調を辿っており、消費税導入による一時的な物価上昇や企業活動の好調による人材不足などの面は見られたものの、国際収支も均衡の方向にあり、総じて良好な状況が続いていることはご存知のとおりであります。

当地域におきましては、昭和六十二年、過去の慢性化した停滞傾向を脱し、活性化への道を歩み始め、そして、翌六十三年の青函博を期に景況は好調へと劇的に転換し今日においてもこの傾向はなお続き、一段と良好な状況を持しておりますが、一方において地価の上昇、求人難などが顕在化してまいりました。

このような中で、昨年三月十三日青函トンネル開業一周年を記念して、青森、函館両市がツインシティ協定を締結し、津軽海峡をはさんだ両市が文字通り一体となつて諸施策を進め、地域の振興、発展を図ることになりました。これには青函の両商工会議所を始め、経済関係五団体も同時に協定を締結いたしました。その後、経済団体のみならず文化、体育団体もツイン協定を締結するなど交流の輪は一段と拡がっております。

さらに六月には、青函インターブロック交流圏計画も策定され、ロマンと活力のある青函圏の形成を目指して、六つのシンボル事業と七つの交流プロジェクトを

推進することにより、第四次全国総合開発計画で示された札幌、仙台圏に次ぐ北日本第三の経済文化圏の形成を目指して、大きく羽ばたくことになりました。また、高速交通網の一環として重要な役目をもつ函館空港に、七月より日本航空が参入し、東京―函館間が二社運航となり、サービスの向上もはかられた結果、年間の総利用客数は、前年の百三十万人を大きく越える百五十万人台の見通しとなり、国内幹線空港としてその使命は益々重要となつてきており、安全運航のため三千米滑走路の完成等諸設備の整備を急がねばなりません。

一方函館港につきましても、ポートルネッサンス21計画が間もなく決定するなど新港湾計画策定に向けての諸準備が着々と進められており、二十一世紀に向けた函館港の整備も進行すること存じます。

さらに優秀な人材の地元定着にも大きな効果が期待されている企業の誘致は、テクノポリス指定以来函館圏として二十数社を数え、道立工業技術センターの活動と相俟つて、地元の技術水準の向上や新技術の開発に大きく貢献しています。また、情報技術者の養成、確保のため本所が中心となつて設立した函館ソフトウェア専門情報学院も、本年四月より専修学校函館ソフトウェア専門学校として、新しく学校法人野又学園のもとで出発できる見通しとなり、テクノポリス函館を支える情報技術者の養成に、学校教育法に基づく専修学校として、大きく貢献することが期待できることとなりました。

さて、昨年申上げました今後経済界として対処していかなければならない五つの地域課題、即ち

- 一 青函インターブロック交流圏計画の推進
- 二 高速交通体系の確立
- 三 観光資源の整備促進
- 四 テクノポリス函館計画と企業誘致の推進
- 五 人材の育成確保

につきましまして、本年も大きく変わる所はないのでありますが、平成八年に迎える本所創立百年を前にして、その記念事業について調査研究を進めるため、昨年十二月の臨時議員総会において設置が決定されました創立百年記念事業実行委員会を中心に、作業を進めたいと存じます。

今よりやく戦後四十年の長い期間を経て、函館は二十一世紀に向けて力強く歩み始めた所でありませう。全市一体となつて進んでいく中で、経済界に課せられてる使命には大きなものがあり、その使命達成のため本年も全力をもって対応してまいりたいと存じます。

希望に満ちた輝かしい平成二年の年頭に当り、私の所信の程を申し上げ、新年のご挨拶といたします。

# 年頭所感



日本商工会議所

会頭 石川 六郎

平成二年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

まず、年頭に当たり、日々ご活躍の会員の皆さまのご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

さて、いよいよ一九九〇年代を迎え、二十世紀も余すところわずかなりとなりました。この九十年代は、来るべき二十一世紀へ向けて、国際的にも国内的にも、平和で豊かな社会を築いて行くための助走期間といえるものであります。

昨年を振り返ってみますと、東西間にこれまで予想もされなかった急激な変化が生じ、緊張緩和が急速に進行した年でありました。昨年暮れの米ソ首脳会談は、戦後四十年以上にわたった冷戦構造の基本的な変化を確認する画期的な出来事であったということができます。

さらに欧州では、九十二年末を目指したEC統合が着実に進んでおり、また一向に改善しない貿易不均衡を背景に、日米関係は危機的な状況に陥るのではないかと憂慮されております。

このように急速に変化しつつある世界情勢の中で、わが国は、グローバルな観点に立って、いかにして世界各国と共存共栄の道を探って行くべきかについて、官民挙げての真剣な対応が求められております。これまでわが国は、自由貿易体制の恩恵を最大限に享受し、経済大国へと発展してまいりましたが、世界経済が一層グローバル化していく

中で、わが国独特の経済システムが閉鎖的であり、自由貿易の原則に反すると各国から指摘されております。資源小国であるわが国は、今後世界各国と協調し、世界経済のフレームの中で発展を遂げていく以外にとるべき道はありません。

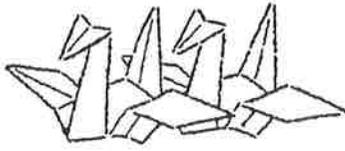
そのため、流通の合理化、商取引慣行の近代化、規制の緩和などを積極的に進めて世界に受け入れられる経済システムを構築し、自由貿易体制の維持・推進に積極的な役割を果たして行かなければなりません。これまでわが国が受けてきた恩恵を世界に均てんさせ、世界が全体として均衡ある発展を享受しうるものとなるよう行動することが、わが国の国際的責務であると考えます。

同時に、世界でも有数のその経済力が、わが国の地域社会、国民生活に十分に反映されているとは申せません。今こそ社会資本の整備、土地対策、住宅対策などを積極的に進め、大きな課題の一つである東京一極集中による地域不均衡の是正や国民生活の物質的・精神的向上を図り、生活文化大国を目指すことが肝要であります。

また、昨年四月にはわが国初めての消費税が導入されました。将来の高齢化社会の到来や国際化の進展を考えますと、安定した財源の確保を可能にし、かつ国際性を有する税体系へ移行することは避けて通れない課題であります。いま消費税のあり方が問われておりますが、消費税の見直しを含む税体系全般について、国民的議論を徹底的に行い、国民各層の理解が得られるような税体系を確立することが不可欠であります。もとより、将来を展望した行財政の改革の必要性は申すまでもありません。

以上、所懐の一端を申し述べましたが、私ども商工会議所は、国内のみならず全世界に組織された、まさにグローバルな団体であり、そのネットワークを生かし、相携えて世界経済の調和ある発展に尽くす立場にあると存じます。日本商工会議所といたしましては、対外的には、二国間、多国間の民間経済交流の推進、国内では、中小企業の振興、地域社会の活性化などに従来にもまして積極的な役割を果たしてまいり所存であります。ご関係の皆さまの一層のご支援とご協力をお願いするとともに、ご健勝とご繁栄を祈念いたしまして、私のごあいさつといたします。

# 会 議 所 の 動 き



## 創立百年記念事業実行委員会設置等を審議 第四回臨時議員総会開催

本商工会議所第三回臨時議員総会は、去る十二月六日函館ハーバービューホテルで開催され、多数の議員が出席しました。

議事に先立ち、本所議員の慶弔事について報告された後、川田会頭から我が国の景気は依然好況を示しており、現在の諸条件が大きく変らない限り来年も持続するであろう。勿論、当地域においても

総じて同じことが云えると思う。

昨年においては、観光入込客数も四百万人突破が見込まれ、函館空港乗降客数も百五十万人は確実であり、またJR貨物、フェリー輸送も増え、青函トンネル開通を契機に人と物の流れは増大し、地域経済は着実に伸展してきている。

また、テクノポリスをはじめ懸案のプロジェクトも確実に推進し、今後の見通しには誠に明るいものが期待できるとの挨拶があり、そのあと議事に入りました。

会議では、先ず八案件を報告した後、「本所創立百年記念事業実行委員会の設置」を含む二案件について審議し、夫々原案通り承認決定しました。

主な内容は次の通りです。

(報告事項)

◎観光サービス部会

函館市議会市政クラブとの観光懇談会を開催、国際観光都市宣言にふさわしい施設の充実化及び市

民のホスピタリティ意識の向上等について意見の一致を見ました。

◎工業部会、テクノポリス委員会合同会議

創立後五年経過している(財)テクノポリス函館技術振興協会は、地域産業の技術水準の向上に大きく寄与してきているが、財団の運営基盤をなす基金のうち、目標に達していない民間負担分の拠出及び道立工業技術センターへの民間からの研究員派遣について、早急に目標を達成するなど経済界も協力して行くことを申し合わせました。

(附議事項)

一、本所創立百年記念事業実行委員会設置について

本所は平成八年に創立百年を迎えますが、その期に実施されるであろう諸事業を検討する為、正副会頭、各部長、各委員長の十七名をもって構成する実行委員会を設置することが決定いたしました。

二、本所監事一名補充選任の件

欠員となっていた監事一名は、前任者と同じ日立北海セミコンダクタ(株)代表取締役鈴木茂氏が選任されました。

# 三カ年交流事業計画を決定 青函ツインシティ推進協開催

昨年三月十三日、函館市と青森市はツインシティとして盟約を締結しました。

そして文化・スポーツ・観光・経済等の具体的な交流事業計画を協議するため設立された「青森・函館ツインシティ推進協議会」が、昨年十一月二十七日青森市で開催され、平成二年度から三ヶ年の交流事業計画を決定いたしました。

当日は、佐々木青森市長と木戸浦函館市長、本所の平野専務理事をはじめとして両市の経済・文化・スポーツ・教育界の代表者など二十八人が出席しました。

計画では、経済・文化・スポーツ・広域観光など八分野で、総事業数は八十八件にのぼり、その内訳は本年度からの継続四十件、新規事業二十一件、そして従来から各団体で実施してきた事業二十七件となっており、毎年度それぞれの交流状況や市民ニーズに対応し

て見直しをするいわゆるローリング方式を採用することになっております。

- ① 新規事業の主なものは、① ツインシティのPRビデオ共同制作、② 教育研究機関やツインスクールによる交流事業、③ 芸術・美術展等の開催、④ 青函交流日本泳法大会、⑤ 少年硬式野球交流試合、⑥ 市民大レクリエーション大会開催、⑦ 新青函広域観光圏形成確立促進

## 高速道や新幹線等での中央陳情盛んに 東京・函館間出発時間繰り下げも

全国土の約二十二％という広大な面積を有し、都市間距離が長い本道にとって、これら各都市を結ぶ高速交通網の整備は、何よりも重要でありまた急ぐ必要がありま

す。とりわけ高速自動車道は、計画区間全長に占める供用区間の割合

事業、⑧ 漁業関係者交流事業、⑨ 青函サミットの開催、⑩ 青函ブランドの創出、⑪ 青函両市調査研究委託事業などであり、このうち青函サミットの開催と青函ブランドの創出は、青森・函館両商工会議所が事業主体となって初年度の平成二年度に本格的な検討に入る予定です。

また、同計画案には青函両市合同で、国をはじめとする関係機関への陳情要望事項として、東北新幹線（盛岡―青森間）の早期完成と北海道新幹線（青森―函館間）の早期着工や津軽海峡線複線化の早期実現なども含まれております。

立ち遅れています。

このような状況を踏まえ、全道の地方自治体と経済界で構成する北海道開発幹線自動車道建設促進期成会では、昨年十二月二十二日、建設省や日本道路公団に整備促進方を強く要望いたしました。

また、同日は全国高速交通ネットワークの一環を形成し、国土の均衡ある発展に大きな役割を果たす整備新幹線の早期着工促進を訴える総決起大会も東京都で開催され、北海道新幹線建設促進道南地方期成会会長である本所川田会頭も参加いたしました。

一方、本商工会議所では昨年十二月十九日、全日空と日本航空の両本社に対し、東京・函館間航空路線の最終便について、当地域の利用者の利便性と地域経済の振興のために出発時間を繰り下げよう陳情いたしました。

が、全国の三十八％に比べわずかに十六％と本州に比較して著しく

去る十一月二十八日に開かれた北海道商工会議所連合会第百十回臨時会員総会（於札幌市）に

## 川田会頭 道商連副会頭に再選

において本所川田会頭が同連合会副会頭に再選されました。任期は平成三年十一月末日までです。

# 事務局日誌 11月

**\*常議員会**

20(月) 第6回常議員会

**\*部会・委員会**

- 1(木) 総務委員会
- 2(木) 工業部会・テクノポリス委員会合同会議
- 27(月) 運輸港湾部会
- 29(火) 高度情報化委員会  
 ♪ 青函圏特別委員会正副委員長会議
- 30(木) 文教委員会  
 ♪ 函館・青森両青函圏特別委員会合同打合せ会議

**\*正副会頭会議**

- 6(月) 第30回正副会頭会議
- 24(金) 第31回正副会頭会議

**\*会議(道商連)**

- 8(木)~9(木) 全道商工会議所補助員・記帳専任職員・記帳指導職員研修会
- 18(土) 第14回運営委員会
- 22(木) 経営改善普及事業推進研究会北海道ブロックワーキンググループ委員会
- 28(火) 第102回常議員会  
 ♪ 第101臨時会員総会

**\*審査会**

- 15(木) 小企業等経営改善資金の審査会
- 29(木) ♪ ♪

**\*諸会議**

- 1(木) 出羽の庄内鶴岡市観光物産展開催に伴う観光懇談会
- 6(月) 「活力と潤いのある函館を築く会」設立総会
- 7(火) 第2回函館市まちづくり政策懇談会  
 ♪ 古川北海道担当特命金権大使(駐道大使)との懇談会  
 ♪ 函館税務署「税を知る週間」懇談会
- 8(木) 自由民主党函館支部移動政調会  
 ♪ 平成元年度策1回はごで冬のイベント実行委員会  
 ♪ 函館税務署と経営指導員との連絡協議会
- 9(木) 全日空(株)若狭会長との懇談会  
 ♪ 婦人会例会
- 10(金) 函館警察官友の会「警察行政懇談会」  
 ♪ 函館都心商店街振興組合第11回近代化推進委員会
- 11(土) 函館港利用促進協議会幹事会
- 13(月) (財)港湾空間高度化センター函館港再開発調査委員会  
 ♪ 北海道東北開発公庫函館事務所情報交換会  
 ♪ 商業近代化地域計画策定事業(ローリング事業)ヒアリング
- 14(火) 函館圏企業誘致推進協議会企業立地説明会  
 ♪ 青函インターブロック交流圏構想推進協議会推進委員会  
 ♪ 道商工労働観光部「地域金融懇談会」
- 16(木) 青森・函館ツインシティ推進協議会第3回部会
- 17(金) みなみ北海道広域商工振興連絡協議会  
 ♪ 北海道教育大学函館分校国際交流事業基金後援会設立総会・懇親会
- 18(土) 松本函館市議会議長との懇談
- 21(火) 道商工労働観光部「地場企業・地場製品活用推進会議」
- 24(金) (財)テクノポリス函館技術振興協会平成元年度第2回理事會
- 27(月) 新都心五稜郭協議会秋期例会・懇親会  
 ♪ 第3回青森・函館ツインシティ推進協議会  
 ♪ 大型店問題のための三者会議
- 28(火) 函館市大型店舗出店対策協議会  
 ♪ 議員会役員会
- 29(木) 相馬函館どつく(株)副社長との懇談

**\*陳情・要望**

- 8(木) 北海道縦貫自動車道(七飯~長万部間)建設促進に関する

陳情並びにJR津軽海峡線青森~函館間の全線複線化の促進と快速列車運転時間の短縮について(自民党移動政調会にて)

- 15(木) 北海道縦貫自動車(函館~虻田間)の建設に関する陳情
- 20(月) 中小企業金融公庫函館出張所の支店昇格に関する陳情

**\*講習・催物**

- 2(木) 複式簿記講習会  
 ♪ ~7(火) 第2回出羽の庄内鶴岡市観光物産展
- 7(火) 函館経営者協会セミナー「女子社員能力開発講座」  
 ♪ 複式簿記講習会
- 8(木) 経営相談
- 10(金) 複式簿記講習会・終了式
- 10(金)~14(火) 函館市民芸術祭平成元年度「第7回ポスターデザイン公募展」
- 15(木) 発明相談
- 16(木) 経営セミナー「成長企業に学ぶ経営の着眼点」
- 20(月) 法人の年末調整説明会
- 22(木) 経営安定特別セミナー「債権回収の実務と手形・小切手の法律知識」
- 23(木)~28(火) 祝・青函ツインシティ提携「あもり・はごで特産品まつり」
- 24(金) 函館市小学校長会 研修会  
 ♪ 法律相談

**\*検定試験**

- 19(日) 第71回簿記検定試験

**\*相談・診断**

金融	172	税務	49	経理	29	経営	277
労働	8	取引	0	その他	0	計	535

\*貸室本館34別館6

\*文書受信252発信15

**\*慶弔・その他**

- 1(木) 日産サニー函館販売(株)、(株)ユニークショップつしま提携ショッピングゾーン「NISSAN JOYPLEX」オープン披露レセプション
- 3(金) 函館市北方民族資料・石川琢木資料館開館記念式典
- 4(土) 函館機械金属造船工業協同組合連合会永年勤続優良従業員表彰式
- 6(月) 第一生命保険相互会社ビル「フィットネス330函館」地鎮祭  
 ♪ 函館家具工業協同組合永年勤続優良従業員表彰式  
 ♪ コミュニティ・マート構想第三期街路整備事業東街区完成式・祝賀会
- 7(火) 北海道財務局新居理財部長表敬訪問  
 ♪ 平成元年度市営函館競輪終了打上げ会
- 9(木) 柏原全日空(株)常務取締役営業本部長表敬訪問
- 13(月) 平成元年度納税表彰式
- 14(火) (社)函館地方法人会財政講演会(札幌国税局長)・懇親会
- 16(木) 大塚北海道財務局長表敬訪問  
 ♪ 函館地方酒類懇談会「きき酒会」
- 17(金) シンガポール政府観光局リ一局長の歓迎夕食会
- 18(土) マーライオン像竣工記念式典セレモニー並びに祝賀レセプション
- 21(火) 二文字屋製菓(株)テナントビル「スターパレス」竣工披露パーティー
- 22(木) (株)函館シーボートプラザ「ピアマーケットテナント募集説明会」
- 23(木) 阿部文男国務大臣(道・沖繩開発庁長官) 就任祝賀会
- 24(金) 第31回函館商工会議所優良商工従業員表彰式  
 ♪ (社)函館競馬場馬主協会平成元年度社会福祉財助成金目録贈呈式
- 28(火) 税関117周年記念式典・祝賀会
- 30(木) 函館市技能功労者表彰式並びに函館市中小企業永年勤続者表彰式



# 事務局日誌

12月

**\* 総 会**

6(水) 第4回臨時議員総会

**\* 部 会**

20(水) 観光サービス部会・地域開発委員会合同会議

22(金) 商業部会正副委員長会議

**\* 正副会頭会議**

6(水) 第32回正副会頭会議

27(水) 第33回正副会頭会議

**\* 会 議 (日商)**

21(水) 第379回常議員会

**\* 会 議 (道商連)**

1(金)~2(日) 北海道ブロック中小企業相談所長会議

8(金)~9(日) 全道商工会議所総務・経理担当者研修会

**\* 審査会**

14(水) 小企業等経営改善資金の審査会

**\* 諸 会 議**

1(金) (社)北海道開発技術センター「道南地方道路交通環境整備懇談会」

〃 函館財務事務所第3回地域経済研究会

4(月) 第6回(仮称)湯の川マリニパーク建設立検計準備会

6(水) 日本商工連盟函館地区連盟総会

〃 函館駅前再開発プラン策定促進懇談会

〃 議員会定時総会・懇親パーティ

〃 所報「ともえ」No.104(新年号)新春座談会

7(水) 函館港まつり万人踊りパレード第1回検討委員会

〃 青森商工会議所一行との「ウォーターフロント視察懇談会」

〃 盛岡商工会議所一行との「商調協視察懇談会」

〃 函館財売上協合理事会

8(金) 函館公共職業安定所「函館地域雇用協議会」

〃 第6回湯の川温泉街活性化推進懇談会

〃 函館繊維商組合役員会

〃 北海道信用保証協会との懇談会

〃 婦人会役員会

〃 所報「ともえ」No.104(新年号)編集会議

14(水) 北海道新幹線建設促進期成会と青森県新幹線建設促進期成会との懇談会

〃 国民金融公庫審査会懇談会

〃 函館地域CFRP地場産業促進委員会

15(金) 函館経営者協会平成元年度第4回幹事会

18(月) 函館公共職業安定所「国鉄清算事業団職員再就職促進青函支部管内地方連絡会議」

〃 函館市金融課との打合せ会議

20(水) 箱館五稜郭祭実行委員会

〃 巴太鼓保存会臨時総会

〃 平成元年度第3回小規模企業振興委員連絡会議

21(水) 四共済連絡会議

22(金) 国立函館大学誘致促進期成会第2回学部検討委員会

**\* 陳情・要望**

22(金) 北海道高規格幹線道路網の整備促進に関する陳情

〃 整備新幹線建設促進総決起大会開催に伴う中央陳情

**\* 講習・催物**

11月 青色申告者年末調整決算説明会

12(水) 〃

13(水) 〃

13(水) 経営相談

15(金) 青色申告者年末調整決算説明会

19(水) 〃

20(水) 発明相談

22(金) 法律相談

**\* 検定・試験**

3(日) 第10回3級ワープロ検定試験

**\* 刊 行 物**

1(金) 所報「ともえ」No.103(11月号)発行

**\* 相談・診断 (12月26日現在)**

金融 109 税務 152 経理 14 経営 179

労働 5 取引 1 その他 0 計 460

**\* 貸 室**

本館 19 別館 5

**\* 文 書**

(12月26日現在)

受信 156 発信 12

**\* 慶弔・その他**

2(日) 1989年度(社)函館青年会議所会員大会式典・懇親会

4(日) 五稜郭タワー(株)創業25周年記念式典及び観光パトロール車目録贈呈式

7(水) 日本エアシステム桑田取締役来訪

8(金) 函館ソフトウェア専門学院の移管に伴う通産省への説明

13(水) 河村函館大学新学長就任挨拶

14(水) 函館警察官友の会歳末警戒職員懇問

16(土) 函館シーボートプラザピアマーケット建設安全祈願

〃 函館管工事業協同組合と青森市管工事工業協同組合とのツイン提携調印式

〃 函館日ソ親善協会「日ソ経済交流と函館の課題を語る会」並びに在日ソ通商代表部ダヴィドフ副主席歓迎夕食会

17(日) フィンランド・サンタ使節団との懇談会

22(金) 整備新幹線建設促進総決起大会(東京)

〃 栗林商船(株)発注、函館どっく(株)製造「ロールオン・ロールオフ貨物船進水式」

28(水) 本所仕事納め

社会福祉法人会計・学校法人会計・公益法人会計・市町村会計・建設業会計  
一般企業会計のOA・事務改善・財務指導をトータルリングする

ミロク・OA・帳票システム函館地区代理店

# 株式会社 システム 経 理

代表取締役 矢野 賀士

〒040 函館市新川町9番12号 電話 23-4863番

北海道旅客鉄道(株)  
取締役函館支社長

青山 繁 樹

若松町二二一三

函館商工信用組合  
理事長

荒井 孝 一

千歳町九一六

(株)近藤商会  
代表取締役社長

池見 厚 一

西桔梗町五八九

日本放送協会函館放送局  
局長

伊藤 政 美

千歳町一三一

北海道瓦斯(株)  
専務取締役函館支社長

安藤 勝 見

万代町八一

函館米穀(株)  
代表取締役

石上 伊佐男

万代町二〇一八

富国生命保険相互会社函館支社  
支社長

稲田 亜 夫

大手町二一一

ベンケイ綿(株)  
代表取締役

飯田 貢 一

昭和四一四一七

布目水産食品冷蔵(株)  
代表取締役社長

石黒 義 男

弁天町二七一〇

朝日生命保険相互会社函館支社  
支社長

今吉 英 夫

大手町二七一六

商工組合中央金庫函館支店  
支店長

飯田 康 雄

若松町三一六

函館空港ビルディング(株)  
代表取締役専務

泉 清 治

高松町五一 (函館空港内)

住友生命保険相互会社函館支社  
支社長

伊与部 武

本町七一八  
(道銀・住友生命ビル)

春



中小企業金融公庫函館出張所  
所長

遠藤元之

松風町二二二二三

丸卓不動産(有)  
代表取締役

遠藤烈子

宝来町二二一五

大一興業(株)  
代表取締役社長

大越勝己

昭和二四三二五〇

(株)ティーオー小笠原  
代表取締役社長

小笠原金悦

港町三一八一五

(株)ティーオースイミングスクール  
代表取締役社長

小笠原孝

本通三一八一

(株)棒二森屋  
代表取締役社長

荻野清

若松町一七一三

小熊水産倉庫(株)  
代表取締役社長

小熊勝夫

大町二二四

(株)北海道拓殖銀行函館支店  
取締役支店長

加藤賢洋

若松町一五七一一

加藤組土建(株)  
代表取締役社長

加藤健太郎

千歳町三二二

北海興業(株)  
取締役相談役

加藤隆三

中島町一四一六

国民金融公庫函館支店  
支店長

門脇俊憲

豊川町二〇一九

(株)湯の川プリンスホテル  
代表取締役社長

河内孝夫

湯川町一一二二五

日本化学飼料(株)  
代表取締役社長

川田寛

浅野町三六



函館トヨベツト(株)  
代表取締役

河村 澤治

美原二一四一

(株)北村船具店  
代表取締役社長

北村 實

末広町二二一六

東一函館青果(株)  
代表取締役社長

木戸 浦辰夫

西桔梗町五八九一三五

函市函館魚市場(株)  
代表取締役社長

木村 勝太郎

豊川町二七一六

野村證券(株)函館支店  
支店長

久木 田伸

若松町七一五

千代田生命保険相互会社函館支社  
支社長

窪田 久信

大手町二一七

真鉄工業(株)  
代表取締役社長

倉崎 六利

浅野町四一八

(株)高木組  
代表取締役社長

黒田 憲治

東雲町一九一三

小島商事(株)  
代表取締役社長

小島 悦郎

桔梗町二七二二

(株)函館ハーバービューホテル  
代表取締役専務総支配人

近藤 章二

若松町二四一〇

共栄運輸(株)  
代表取締役社長

斎藤 鉄男

海岸町二二一五

日本通運(株)函館支店  
支店長

斉藤 伸哉

若松町一四一〇

みかど(株)  
取締役

佐藤 悦郎

若松町二二一三



渡島信用金庫  
理事長

佐野正名

茅部郡森町字御幸町二二五

三井生命保険相互会社函館支社  
支社長

島貫徹彦

梁川町五一八

(株)カネマル  
代表取締役会長

下郡山信一

西桔梗町五八九―四六

(株)谷鈴木商店  
会長

白戸利栄

本町二六一―一七

(株)菅製作所  
代表取締役

菅鉄夫

吉川町三一四―二

(株)菅原組  
代表取締役

菅原岩夫

赤川町一九九―一七

日立北海セミコンダクタ(株)  
代表取締役

鈴木茂

亀田郡七飯町字中島一四五

美鈴商事(株)  
取締役社長

鈴木武二

上湯川町一一一

日本生命保険相互会社函館支社  
支社長

鈴木由介

大手町二二―一八

函館どつく(株)  
代表取締役副社長

相馬宏二

弁天町二〇―三

ダイカ(株)函館支店  
相談役

大総一郎

西桔梗町五八九―四一

北海道水産製造(株)  
代表取締役社長

高野洋蔵

豊川町二七―一五

(株)北海道銀行函館支店  
取締役支店長

高橋和彦

本町七一―一八

第一生命保險相互会社函館支社  
支社長

高橋 宣雄

本町六一七

(株)棒上武井漁業  
代表取締役社長

武井 忠徳

石崎町三三七

辻木材(株)  
取締役社長

辻 才次郎

上磯郡上磯町七重浜八一九一二

丸卜豊山食品(株)  
代表取締役

豊山 秋央

宮前町六一五

北海道乳業(株)  
取締役社長

田島 久吉

昭和三六十六

函東工業(株)  
代表取締役

津村 英輔

浅野町三一一

(株)長門出版社  
代表取締役社長

長門 一也

日乃出町二一一三

第二物産(株)  
代表取締役社長

田中 仁

西栲梗町五八九一〇七

(株)ニチ口本社函館事務所  
所長

敦沢 順吾

大手町五一〇

(株)若松屋衣裳店  
代表取締役社長

中野 亮

亀田町二一七

明治生命保險相互会社函館支社  
支社長

塚田 正明

若松町二一五

(株)弘告社  
代表取締役

外崎 舜子

東雲町一三十八

五稜郭タワー(株)  
専務取締役

中野 豊

五稜郭町四三一九





日本団体生命保険(株)函館支社  
支社長  
中村 威仁  
本町八一―一八

日本航空(株)函館支店  
支社長  
西山 龍美  
若松町七一―一六

(株)花びしホテル  
代表取締役社長  
西村 憲人  
湯川町一―一六―一八

函館山ロープウェイ(株)  
代表取締役社長  
西野 鷹志  
元町一九―七

(株)不二屋本店  
代表取締役  
名取 喜昭  
西桔梗町五八九―四六

半田機械器具(株)  
代表取締役  
半田 幸一郎  
西桔梗町五八九―三四

(株)東和電機製作所  
取締役会長  
浜出 カツノ  
吉川町六一―二九

日本電信電話(株)函館支店  
支店長  
橋本 勝也  
日乃出町二九―二

(株)南北北海道電子計算センター  
代表取締役社長  
沼崎 弥太郎  
末広町三二―一

富士ゼロックス(株)北海道支店  
函館出張所所長  
平間 清志  
本町七一―一八  
(道銀・住友生命ビル)

(株)北海道新聞函館支社  
支社長  
平垣 武雄  
五稜郭町三二―一三

(株)丸井今井函館支店  
取締役支店長  
東口 昭  
本町三二―二五

函館バス(株)  
代表取締役社長  
伴 文康  
高盛町一〇―一

函館旅館組合  
会長

福田 強

東雲町一五十一五

丸栄 堀川紙器(株)  
取締役社長

堀川 昭雄

東雲町九十九

前側石油(株)  
代表取締役社長

前側 内匠

大手町三十一

函館三菱ふそう自動車販売(株)  
取締役会長

松崎 勉

昭和三十三三二二六

(有)鯉金総本店  
代表取締役社長

松橋 保

松風町七十一八

ホンダメイト函館(株)  
代表取締役

松本 栄一

昭和四一三六一三二

山一證券(株)函館支店  
支店長

松本 利夫

若松町二六一〇

(株)松本組  
取締役社長

松本 演之

吉川町四一三〇

大同生命保険相互会社函館支社  
支社長

三上 守

若松町七十一六

(有)和光ビル  
代表取締役

三宅 至

若松町二〇一一

東栄(株)  
代表取締役会長

棟方 忠

西桔梗町五八九一〇七

一位物産(株)  
代表取締役社長

村上 幸輝

美原一三三十一

(株)村瀬鉄工所  
取締役社長

村瀬 順一郎

昭和一一三四一一





(株)森川組  
代表取締役社長  
**森川基嗣**  
海岸町九一三三

函館信用金庫  
理事長  
**森迪康**  
豊川町七一十九

(株)西友函館西武店  
店長  
**八重樫和仁**  
梁川町九一三

(株)魚長食品  
代表取締役  
**柳沢勝**  
豊川町二二二二

東邦生命保険相互会社函館支社  
支社長  
**山田信昭**  
本町六一二二

函館コンピューター機器販売(株)  
函館三菱ふそう自動車販売(株)  
代表取締役社長  
**山村幸生**  
昭和三十三三二二六

(株)藪下機械店  
代表取締役  
**藪下市松**  
豊川町二〇一五

函館定温冷蔵(株)  
代表取締役社長  
**吉原英吉**  
海岸町二三一七

(株)道南食肉センター  
代表取締役  
**吉村昭二**  
西桔梗町五八九一四六

函館製網船具(株)  
代表取締役社長  
**若林利次**  
追分町六一一

(株)五島軒  
代表取締役会長  
**若山徳次郎**  
末広町四一五

(株)丸又和田商店  
代表取締役社長  
**和田一明**  
若松町三二二二

江差信用金庫  
理事長  
**渡邊捷美**  
桧山郡江差町字本町一三三二

# 談放

— 語るを圈函 —

出席者

青森商工会議所  
会頭

沼田吉蔵氏

函館商工会議所  
会頭

川田寛氏

司会  
函館商工会議所  
専務理事

平野鶴男

# 新春



## 青函両会頭 明日の青

●写真提供 JR函館支社広報室

司会 新年あけましておめでとうございます。本日は、ご多忙のところをご出席いただきましてありがとうございます。

早速ですが、両会頭には過去の青函交流の経過を振り返りながら、今後の青函インターブロック交流圏構想などについて、夢を大いに語って戴きたいと思います。

最初に青函圏の過去について説明させて戴きます。青函圏の歴史は古く千二百年頃から交流が始まったと云われておりますが、交流の深まるようになったのは明治以降北海道開発が国策として新政府の手により行われるようになってからと思われま

す。しかし、最近について言えば、様々な交通基盤が整備されるにつれて、逆に東京方面やこちら側で云えば札幌方面との結びつきが強まり、青函間はどちらかと言うと弱まる傾向が見られたのも事実であると思えます。

それが、一昨年の青函トンネルの営業開始とともに、青函連絡船の廃止という過去の流れを大きく変える事態を生じましたが、最初にこの辺からお話しいたいと思えます。

### 青函高速交通ネットワークの形成

川田 東京・青森、東京・函館という結びつきが、どちらかと云えば従来は強かったのではない

かと思いますが、青函トンネルができたことによつて津軽海峡という大きな壁がなくなり、時間も短縮され、そして天候に左右されない安全な交流が可能となりましたので新しい経済圏、文化圏をここで形成しようという動きが生ずるのは当然であろうと思います。そうした意味で青函トンネル開通は、両地域にとって画期的なものであり、今後は新たな経済文化圏ができれば素晴らしいと思つております。

**沼田** おっしゃるとおりですね。トンネル開通によつて青函交流をより深めて行こうという考えが以前からありましたが、国の四全総で青函インターブロック交流圏構想がタイミングよく示されたことにより、今後は、それに具体的な肉づけをしていくのが今年からの大切な作業になつて行くと思います。

**司会** 青函新時代の基本となるのは、やはり高速交通体系の整備が第一にあげられると思ひますが……。



**沼田** この青函トンネルの活用については、単に北海道と青森県だけの問題ではないと思ひます。昨年、ベルギーへ行き視察した折、ドーバー海峡海底トンネルは計画通り行けば四年後に完成の見通しで、パリ・ロンド

ン間は新幹線で一気に結んでしまふと言つており

ましたが、私共も負けてはいられません。盛岡・青森間の新幹線の早期着工とともに、これを函館迄延長するよう強く陳情して行かねばならないと思ひますので、函館側からもご協力をお願いいたします。

**川田** そうですね。新幹線問題が第一の課題ですね。イギリスとフランスという二つの国が、国が違つても共同で列車を走らせ、経済、文化を促



進しようとしているのですから、北海道と本州の結節点である青函トンネルの新幹線での有効活用は青森と函館がまず一番熱心にやらなければなりませんと思ひます。これは両地域にとつて全力をあげて取り組まなければならない最大の課題です。

**沼田** 青函間は現在二時間半かかっていますが、新幹線の場合は約一時間で結ばれます。これを何とか実現することにより青函間は一体としての通勤、通学区域になると思ひます。

**川田** 全く同感です。東北新幹線は盛岡・青森間、そして、トンネルを経由して札幌までという北海道新幹線の形はまだあるわけですが、北海道側では建設財源や利用の状況なども考え、当面函館までという運動を進めています。沼田会頭がおっしゃる通り、連絡船による所要時間が約四時間であるものがトンネル利用で二時間半に短縮されただけでも様子が一変したのでから、これが一時間以内ということになれば想像を越える変貌を遂げることと思ひます。

**沼田** それから、今すぐ新幹線が実現できない訳ですから、現在の津軽海峡線はまず複線化を実現して頂かなければなりません。

複線化しますと、青森・函館間をノンストップで走れることもでき、時間も一時間半に短縮できるので津軽海峡線の複線化が緊急を要する次の大きな課題ではないかと思ひます。

**川田** 現実的な解決手段のひとつとしては、それは急がれるでしょうね。

沼田 特に、青森・中小国間、函館・木古内間  
以外は複線化しているだけに、直ぐにでもできる  
ことですので、何とかJRさんにも頑張つて欲し  
いと思います。



川田 JRさんの事情もあるでしょうが、貨物  
の問題にしても大変大き  
な効果があります。現状  
では運び切れないとい  
うことですから、物流の改  
善という意味でも強い要  
望が私達の側に多く寄せ  
られており、今後、北海  
道経済の産業構造の改善にもつながる大きな経済  
効果が複線化にはあると思います。

司会 両会頭のお話を総合しますと、新幹線の  
函館までの早期竣工は最も重要であるが、完成迄  
は時間がかかるため、当面問題となっている津軽  
海峡線の全線複線化の早期実現に向けて運動して  
いくことも大切であるということだと思ひます。  
では、次に青函圏の観光問題についてお伺いし  
たいと思ひます。

### 青函広域観光圏の形成

沼田 一昨年は青函博というイベントがあり、  
函館・青森両地域が互いに経済的に潤ったわけで  
すが、昨年度の旧函館区公会堂の入場者数が二十  
二万二千人あったということで、博覧会開催の効

果が続いているという感じがしました。

青森側の観光客数も一昨年と同じくらいの入  
込みがありました。

川田 これは、青森・函館両会場で同時開催し  
たということで、青函地域に対する認識と評価は、  
相当大きなものがあつたと思ひます。

函館の場合、空港をみても明らかに乗降客数が  
増えています。

沼田 先程申し上げましたとおり、今年はいよ  
いよ肉付けの段階に入らなければならぬのです  
が、何といつてもやはり今は観光、それも青函の  
広域観光に力を入れていかねばならないと思ひま  
す。「青函観光連絡協議会(仮称)」を今年発足  
させて、青函観光マップや青函ツアーコースなど  
のPRを行いたいと思ひます。

現在ツイン提携された団体は十七となり、まだ  
まだ増えていくと思ひます。こうした提携の中で  
も特に観光が何といつても手っ取り早いですから  
ね。今年はまだ、海の記念日の五十年目にあた  
ることから、明治九年に明治天皇が東北地方を巡  
幸された際、七月十六日に当時の最新鋭船、明治  
丸で青森を出発されて函館に入り、そして十八日  
には函館を出港、七月二十日に横浜港に入港され  
たのを記念し「海の記念日」が設定されたと思わ  
れており、青函両港がまさしく海の記念日の発祥  
の地となつております。

こうした歴史上のこともあり、海の記念日とウ  
ォーターフロントの八甲田丸オーブンの二つを合

わせ、さらに、その時期は函館の若松地区の再開  
発事業のオーブンのとも重なることもあり、青森で  
は「青森、海と港の祭典」のイベント計画を現在  
企画中です。ぜひ函館側のご協力もお願いし  
たいと思ひます。

この計画では、横浜から約五百人を客船に乗せ  
七月十六日に青森へ入港してもらい、その後、青  
函トンネルを通つて十七日に函館入りをし、帰  
りは十八日に函館と青森で船に乗り、横浜まで行く  
という行程を考えており、まさに当時の明治天皇  
の巡幸のコースを再現したものになります。

川田 それはユニークな企画ですね。

沼田 この時函館では、函館港めぐりやウォ  
ーターフロント視察を行います。到着地の横浜で  
も同様にウォーターフロント視察を行い、さらに  
青函と横浜との交流会や東京港で海の祭典を催す  
予定です。

川田 それも一つの青函共通のPR手段として  
非常に有効だと思ひますね。

そういえば、昨年のヨーロッパの収穫祭に日本  
のまつりの一つとして、青森ねぶたが参加したユ  
ーロパリアジャパン89は素晴らしいものでしたね。  
沼田 昨年は、函館にもご協力戴きましたユー  
ロパリアも、お陰様でベルギーにおいて大成功の  
うちに終わりました。

今年も、逆にベルギーから青森のねぶたまつり  
に、三十人程やつて来るようになっていきますよ。

川田 昨年の函館港まつりに青森ねぶたのご参

加を戴き、あの大きなねぶたが市内を練り歩きましたが、その迫力とエネルギーは素晴らしいものがあり、少なくとも例年よりは相当人出は多かったと思います。青函一体化というのは、ああいうことから始まるのが良いですね。

つまり、両地域にとつては非常に有効なPRにつながるわけで、こういうことを実行していくためには、両地域の経済界の緊密な打合せとエネルギーが必要であり、このことがツインシティとして益々その提携を深めていくことにもつながると思います。さらに両会議所に設けられている青函圏特別委員会で、こういった役割をよく認識し、共に実行していくための協議がなされることが大切で、こういうことを繰り返していくことにより青函圏の広がりは着実に伸びていくだろうという大きな期待を持つてよいと思います。

**司会** 青森では今年海の記念日制定五十年にちなんで、相当大きな行事を計画されておられるようですが、今から楽しみです。

ところで、両会議所間の今後の交流についてはいかがですか。

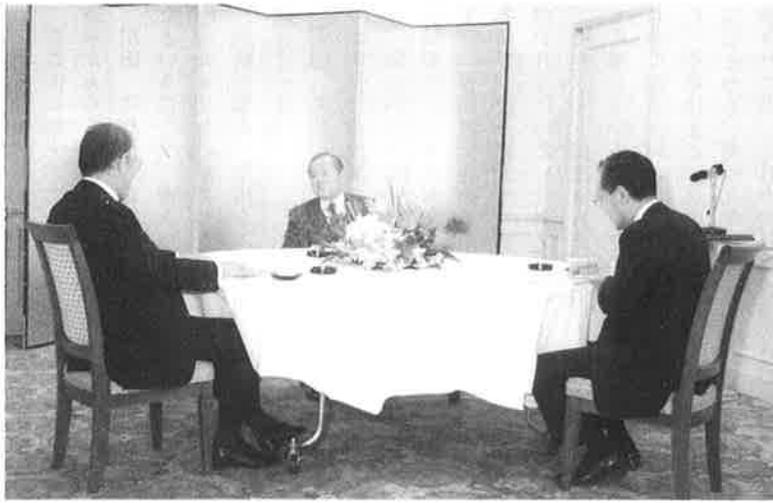
### ツイン商工会議所として、より緊密化！

**沼田** 商工会議所の日常業務の中でも、両会議所間の交流を進めるべきですね。例えば、部会や職員、さらには青年部、婦人部などの交流により双方で何が一番問題になっているかを話し合うな

ど、研修を重ねることによって両会議所が一緒に発展することができると思います。

**川田** これは両会議所が合意すればすぐにでもできることですね。長期的な問題と短期的な問題に分けて進めて行くと良いでしょうか。

**沼田** そうですね、できるものからひとつずつやっていきましょう。



**川田** 互いに良い意味で競合し合い、また協調融合し合いながら、青函圏の活力を考えて行きましょう。

**司会** ありがとうございます。



最初に高速交通ネットワーク、次に広域観光圏、そして会議所同士の業務の交流が出てまいりましたが、テクノポリスの地域指定も共通の課題であり、内容も多少違うところもありますので、これなどの交流は非常にプラスになると思います……。

### 両地域のテクノポリスの提携

**川田** 二次産業の振興は三次産業に特化している両地域にとつて重要な問題です。特に青森さんと共通している問題は浅海増養殖、いわゆるマリノベーションであり、また青森は一次産業の米やりんごなどの農産物の高付加価値化に特徴があり、函館はイカを始めとする水産物の加工などの高付加価値化に特徴をもっています。しかし技術的には互いにバイオテクノロジーやメカトロニクスなどを使い、全く共通の場でもあるといえます。

同じように工業技術センターが核となると思いますので、両者で生まれた技術は互いに使い合えるように連携することで投資効果を高めることが

できると思います。

**沼田** それに併せて異業種交流プラザとしての交流も、今年はさらに回数を重ねていきたいですね。

**川田** こちらも異業種交流の団体が三団体程あり、非常に活発に行われておりますから、青函ということになれば共通点は色々あると思いますし、これも先程の観光問題と同じでやろうと思えばすぐにでもできることです。

テクノポリスはどちらかといえば長期的なものです、異業種交流は短期的な効果を出しやすいということで大変良いことですね。

**司会** これらに対してニューメディアの活用などはいかがですか。

### ニューメディアの提携で情報交換

**沼田** 当地ではパソコン通信やVANなどがあがり、卸売団地でも使用し始めましたが、今年は何とかこれを推進させ、ニューメディア関係での提携を実現することによって、首都圏から直接青函圏へ情報が得られればと考えています。

**司会** 青森では北日本流通VANのように進んでいる面が多いと思いますが……。

**沼田** 昨年VANシステムが卸売団地でできましたので、これを函館でやってみてはどうかと思いましたが、今、発足したばかりで函館まで持ってくるのはちょっと待ってこれという担当者の声

でした。(笑)

**司会** 両地域の振興にとって、欠かせぬ大きな問題として、優秀な人材の育成があげられると思います。

### 教育の交流により優秀な人材を育成

**沼田** これからは、将来、青函圏に国立大学を持つて来るということも大切で、何としても優秀な人材を地元で育成することが必要です。

**川田** そうですね。何といっても、これからの青函インターブロック交流圏計画を進めるうえで高等教育機関の設置ということも一緒に考えて行かなければならない大切な問題ですね。また、既存の教育機関の交流も忘れてはならないと思います。こちら側には北大の水産学部があり、青森側には弘前大学があります。今後は通勤・通学ができるようになる訳ですから……。

**司会** そろそろ時間もなくなつてまいりました。最後に大きな夢などお話し願いたいと思います。

### 世界的な大イベントの開催

**沼田** そうですね……。先程お話ししましたフランスのドーバー海峡の海底トンネルが完成したら、青森・函館のどちらかで、「世界海峡都市会議」をやりたいですよ。

**川田** 夢としては大変すばらしいですね。

**司会** 川田会頭はいかがでしょう。

**川田** 私は、「世界イカ会議」など開催したいですね。国際化を目指す両地域にとって、これは地域の特性を活かした大切なテーマでしょう。

**司会** 最後に新春にふさわしい大きな夢を語って戴きましたが、これらの実現へ向けて、両地域が手を取り合つて協力して参りたいと思います。

本日は新年早々お忙しい中をありがとうございます。



# 十二支物語「午」

北海道史研究会 近江幸雄

十二支の第七にあたる馬の原産地はアジア・ヨーロッパで、我が国に渡来したのも古く、日本人の源流が北方騎馬民族の説も流布されている程である。

殖輪に馬が多く出土するのもその証左かも知れない。

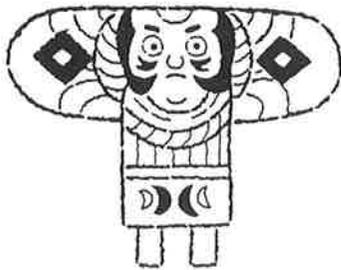
人間と馬との密接な関係は、戦いと農耕にある。ジングスカンのヨーロッパ制覇や源氏の騎馬戦術でも明らかにされている。

源平の戦いのなかで、宇治川の先陣を争った佐々木高綱は白馬の「生食」<sup>いけずき</sup>で梶原景季の黒馬は「磨墨」<sup>するすみ</sup>であり高綱に軍配が上ったのは有名な話である。時代は下って秀吉の部下山内一豊の妻の美談など教え切れない。

さて北海道における馬の飼育は、寛政元年でアイヌ民族との争乱の際に松前藩士が使用したといい、同十一年に幕府の役人が南部から六十頭を購入し、運搬に使用してその後次第に増えていったと伝えられている。

嘉永六年には、箱館だけでも百十九頭、亀田村では二百九十頭も飼われ、安政四年以降、箱館奉行は亀田村で馬市を開き馬種の改良に努めた。その結果相当数の馬が飼われ明治以前であるが、五月五日に山上町遊廓の大通りで競馬を行ない見物人は赤毛布を敷いて楽しんだという。

明治十六年函館近辺の有志一同が競馬会を結成し時任県令が会長となった。人気騎手武



豊の祖々父も地元の騎手として登場活躍した。忘れてならないのは道産馬の存在である。

南部から運搬用として飼育されてきたが、冬期になると原野に放なされ雪中の笹を食べ生き永らえてきた。しかし退化して小型化、数も少くゼロに等しい。農耕馬にしても現在赤川に一頭だけという。車が馬を駆逐したのである。ただサラブレッドが栄光の道を走っている。ついでに運送の為に使用された馬糧が初めて北海道に入ったのは、明治十一年のことである。時の長官黒田清隆がウラジオストックから買ってきたものである。

馬の霊を弔うため、神山、鍛冶、赤川に馬頭観音が建立されているが、そのなかでも鍛冶の荒川宅前にある万延元年のものが古く、五稜郭築城に稼働され死亡した馬の慰霊碑である。

東北地方には馬の安全を祈るために作られた木彫駒が各地にあった。八戸・弘前・花巻・仙台等々であるが、奉納する目的の駒が今では子供用、観光土産に転用されてしまった。哀馬でなく愛馬の心を持つ当歳馬として生きたいものである。

# ☆新成人に贈る言葉☆

## 可能性の芽に向かって挑戦しよう

●小谷実可子(こたに・みかこ)さん略歴  
 昭和四十二年八月三十日生まれ。二十三歳。東京都出身。日本大学文学部体育学科卒。桐朋女子高校一年のとき、シンクロ修業のために、一年間アメリカへ単身留学。一九八三年の全米ジュニア選手権のソロ、デュエット、チームで三冠となる。一九八七年、八八年の

日本選手権を連覇。一九八八年のソウル・オリンピックでソロ、デュエットとも銅メダルの演技で、「世界の小谷」となる。現在、一九九一年の世界選手権を目指す。  
 身長 一六四cm  
 体重 五一kg

私が成人式を迎えたのは三年前のことですが、つい昨日のような気がします。

振り返ってみれば、シンクロ界で認められるまでには、さまざまな試練と挫折がありました。三歳からスイミングスクールに入り、小学校四年でシンクロを始めたわけですが、そのときから、ひたすら描き続けた夢は、オリンピックに出場することでした。

「アメリカに行つて技術を身につけよう」

高校一年のときに、たった一人でアメリカに留学し、予想以上の評価を得て、タイトルも手にし、シンクロ・スイマーとしての感激を知りました。一年間の留学を終えて、帰国したときは、自信满满でしたが、ところが、ロス五輪代表

とができなかったのです。

精神的に落ち込み、どこかへ逃げ出さずにはいられなくなつたのです。その結果、シンクロをやめたいと思ひました。

### 挫折を経験し

### 初心に帰る

挫折の日々に考えました。

分を反省し、その後は初心に戻つて、基礎の地味な練習に一年半をかけました。

この時期に身につけた技術的な面での安定感が、心にとりをもたらししてくれたのか、周囲の人たちからも、たくましくなつたといわれるようになり、ソウルへの道が開けたのです。

## 若さとは、パワフルであること

シンクロナイズド・スイミング選手

小谷 実可子

を決める最終選考では、まったく評価を得ることができなかつたのです。

それはとてもショックでした。その後あせればあせるほど、気持ちには空回りし、肝心なところで緊張が途切れ、大失敗をする試合が続きました。そして、四年前の一九八六年の世界選手権にも出場するこ

「今までは勝手なことばかりを考え過ぎていた。私の好きだつたシンクロは、どこへ行つてしまつたのだろう……」

### 才能を信じて 現実の力に変えていく

そこで、一生いてもいいくらい水の中が好き、そして泳ぐことが好き」という、自分の中の素直な気持ちに立ち返ろうと決心しました。そして、精神的にもろく、甘すぎた自

若さというのは、パワフルであることだと思ひます。そして可能性の芽に向かって挑戦することだと思ひます。そのためには、自信をもつことです。しかし、あまりに自分

「いっしょうけんめい」——これが私の一番好きな言葉です。でも、たがむしやらに頑張るといふのではなく、一つの目標を決めたら、たとえどんな苦境にたつても、心の中にその思いを燃やし続けて生きていきたいと思ひつています。

成人となられたみなさん、おめでとうございます。

へこたに・みかこ (談)



主力水稻の作柄は、「平年並み」を達成し、収穫量は低温等により不作となった前年を1割方上回った。一方、馬鈴薯は降雨による収穫作業の遅れ等が響き、平年作とはいえ前年を1割程度下回る内容。

(6)漁 業

近海マイカ漁は、引き続き前年を大幅に上回る漁獲量を達成（渡島・檜山支庁調べ、10月中の水揚げ数量前年比2.3倍）。また、終漁期が間近に迫った秋サケ定置網漁は、シーズン一杯魚群の来遊に恵まれて豊漁の見通しにあり、10月解禁のスケトウ漁も目下のところ順調な滑り出し。

(7)消費関連

10月の市内大型小売店（10か店）売り上げは、月後半の気温上昇を背景に主力冬物衣料の動きが純ったものの、改装記念セール奏効などから、全体ではまずまずの伸びを記録（前年比+2.2%）。11月入り後も、高級身回り品等が順伸しており、目先歳末商戦も外商での成約に動意が窺われるなど順調な出足。

また耐久消費財では、自動車販売が新型車投入効果等もあって引き続き好調（管内新車販売台数前年比+13.1%）なほか、家電

出荷額も、大型カラーTV、カメラ一体型VTR等売れ筋商品を中心に前年を1割弱上回る水準。この間、観光面をみると、オフシーズンとはいえ前年をかなり上回る入込みをみている模様。

3. 金融事情（10月中）

○実質預金は、大口定期預金の最低預入額引下げ（10/2、20百万円→10百万円）等から自由金利預金が増伸したものの、前月末休日により高止まっていた法人預金の剥落が響き、月中277億円減と前年（211億円減）を上回る減少。一方貸出は、サービス・不動産業向け等を中心とする需資が増勢傾向にあるものの、水産加工や卸・小売業等で期末決算資金の回収が嵩んだことなどから、月中8億円減と小幅ながら純減（前年12億円減）。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は、月中+0.044%と7か月連続の上昇となった。

○銀行券は、行楽資金等の順調な還流から月中39億円の還収超（前年同32億円）。

○財政収支は、公共事業関係費の支払が前年を下回ったことに加え、租税、保険の受入れも堅調に推移したため、月中32億円の受超となった（前年同7億円）。

統 計 資 料

第一種函館市内大規模小売店舗売上高（10店） 平成1年10月

品 名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣 料 品	3,573,915	121.6	102.5
身 回 品	589,728	105.5	112.0
雑 貨	675,217	113.9	115.1
家 庭 用 品	697,292	96.2	88.5
食 料 品	1,564,108	103.5	101.4
食 堂 ・ 喫 茶	174,963	107.1	101.6
サ ー ビ ス	110,498	118.1	114.1
そ の 他	580,061	131.3	96.4
総 計	7,965,782	113.4	102.1

※10店とは棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ハイショップホリタ、テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ホリタショップパースプラザ湯の川店の各店をいう。

10月

地域の

景気

— 日本銀行函館支店 —

## 1. 概 況

- 最近の管内経済動向をみると、内需堅調を背景に企業の売り上げ、生産は増勢を維持しており、雇用情勢も引き締め傾向を辿るなど、管内景気は引き続き好調裡に推移している。
- すなわち、製造業では、根強い需要を背景に半導体、水産加工等が引き続き増産姿勢を強めており、段ボール、乳製品、合板等でもフル生産を続行。また造船が新造船部門等を中心に繁忙を呈しているほか、一般機械（合板・製缶機械）でも受注持ち直しから操業度の引き上げを図っている。一方、非製造業では、建設関連が冬場を控えて手持ち工事量の消化に追われており、また百貨店や自動車等耐久消費財の売り上げも底固い伸びを示現。

この間、雇用動向をみると、有効求人倍率が上昇しており、労働需給の引き締め傾向が窺われる。

- 10月中の金融動向をみると、預金は、個人預金が好地合いを続けているものの法人預金の剥落が響き前年を上回る減少。一方、貸出は設備需資堅調にもかかわらず期末決済資金の回収進捗等から小幅純減となった。こうした中、管内銀行の貸出約定平均金利は7か月連続の上昇。

## 2. 主要業種別動向

## (1)機 械

電子部品では、半導体がOA機器向け等を主体にフル操業態勢で増産に拍車をかけ

ており、水晶振動子も生産・出荷水準を順次引き上げ。また造船でも、修繕船、新造船部門を主体に繁忙を呈しているほか、合板機械では東南アジア向け輸出の回復等から、製缶機械でも受注持ち直しからそれぞれ生産水準を引き上げている。

## (2)食 料 品

水産加工では、年末年始の需要増に備え、生産面で残業増等による繰回しに注力する先が多く、中にはパート採用の不芳を訴える向きもみられる。また本州向け飲用乳が好調の乳製品もフル生産を続行。一方、飼料・魚油では、魚油（輸出）が安値外国産の出回りに押されて不冴え裡に推移しているほか、主力飼料の出荷も市況の軟調等を映じて鈍化傾向を持続。

## (3)その他製造業

合板では、ここへきて市況がやや頭打ち気味ながら、建材、家具向け等の根強い需要に支えられフル生産を続行、段ボールでも、青果物（馬鈴薯）、加工食品向けを中心に荷動き堅調から高操業を続けている。またセメントでは、首都圏、関西方面向けを主体に好調な出荷ペースを持続。漁網でも、来季用サケ・マス流し網等を主体にまですまの生産水準を維持。

## (4)建設関連

管内主要官庁の公共事業発注額(10月分)は、9月を境に主力工事の発注が大方完了したことから前年を2割方下回った（主要5管庁の月中発中額前年比△22.7%、10月末進捗率91.1%〈前年89.4%〉）。一方、民需については、新設住宅着工戸数が貸家・分譲の好調持続を主因に前年を4割方上回ったほか、非住宅着工も高水準に推移。このため、建設関連筋では季節的な端境期を目前に控えながらも、高水準の仕事量を抱え引き続き繁忙裡に推移しており、溶接工等技能工の不足感が強まっている（市内新設住宅着工戸数前年比+37.4%、市内非住宅着工床面積同2.1倍）。

## (5)農 業

前年94.3%)。一方、民需については、企業の設備投資盛行、新設住宅着工増等を映じ高水準に推移。このため、建設関連筋では豊富な仕事量を抱え引き続き繁忙を呈しており、技能工不足を訴える先が跡を絶たない状況。

(5)漁 業

終漁期を間近に控えた近海マイカ漁は、相次ぐ好水揚げからシーズン全体では前年を大幅に上回る漁獲量となる見込み(渡島・檜山支庁調べ、水揚数量12/10現在累計前年比2.1倍)。また秋サケ定置網漁も、好漁を達成し終漁。スケトウ漁も地域差は幾分みられるものの、総じては順調な水揚げをみている。

(6)消費関連

11月の市内大型小売店(10か店)売り上げは、寒気到来の遅れから冬物重衣料等季節商品の売れ行きが純く、全体ではほぼ前年並み。一方、12月入り後は、主力贈答品が法人需要の増加等を背景に好伸をみるなど、順調に推移している。また耐久消費財では、自動車販売が、新型車投入効果等もあって乗用車を中心に引き続き好地合いにある(11月の管内新車販売台数前年比+1.0

%、前年+21.4%)ほか、家電製品の出荷も、大型カラーTV等売れ筋商品を中心に順伸。この間、観光面をみると、年末年始のホテル予約が総じて満室状態にあるほか、入込み客も前年を上回る状況が続いており、全体では堅調な推移。

3. 金融事情(11月中)

- 実質預金は、個人預金が自由金利預金等を中心に順調な積み上がりのみたほか、公金預金も交付金流入等から増加したため、月中483億円増と前年(379億円増)を大幅に上回った。一方貨出も、水産加工の原魚買付資金や卸・小売業の年末仕入資金、建設業のつなぎ資金等増加運転資金が高んだことから、月中186億円増と前年(136億円増)を上回る増加。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は利上げ交渉の進捗等を映じ、月中+0.071%と8か月連続の上昇。
- 銀行券は、月末決済資金等の現金需要が嵩んだものの、行楽資金の順調な還流等を背景に月中1億円の還収超(前年発行超18億円)。
- 財政収支は、租税、保険の受入れ増を主因に月中7億円の受超となった(前年払超8億円)。

統 計 資 料

第一種函館市内大規模小売店舗売上高(10店) 平成1年11月

品 名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣 料 品	3,259,610	91.2	99.9
身 回 品	556,791	94.4	103.4
雑 貨	582,606	86.3	105.2
家 庭 用 品	779,138	111.7	97.2
食 料 品	1,535,095	98.1	102.2
食 堂 ・ 喫 茶	168,763	96.5	102.2
サ - ビ ス	91,691	83.0	97.3
そ の 他	429,317	74.0	86.5
総 計	7,403,011	92.9	99.9

※10店とは棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ハイショップホリタ、テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ホリタショップパースプラザ湯の川店の各店をいう。

11月

# 地域の 景気

—— 日本銀行函館支店 ——

## 1. 概 況

- 最近の管内経済動向をみると、内需堅調を背景に企業の売り上げ、生産が増勢基調にあり、企業の好況感も引き続き高水準を維持しているほか、雇用情勢も引き締り傾向を辿るなど、管内景気は好調裡に推移している。
  - すなわち、製造業では、半導体、水産加工、セメント、合板が引き続き増産態勢にあり、乳製品、段ボールでも高操業を持続。また造船が、修繕船等を主体に繁忙裡に推移しているほか、一般機械（合板・製缶機械）でも生産水準の引き上げを図っている。一方、非製造業では、建設関連筋が高水準の受注残を擁してその消化に追われており、また個人消費面でも、歳末商戦が順調であるほか、乗用車や家電製品も好売れ行きをみせている。
- こうした状況下、11月に実施した管内企業短期経済観測調査結果をみても、企業の元／下期収益は引き続き増益が見込まれており、元年度設備投資計画も、増額修正の動きが広がっている。また、雇用面でも人手不足感を訴える先が増加している。
- 11月中の金融動向をみると、預金は、個人預金が自由金利預金等を中心に堅調に推移したほか、交付金流入等による公金預金の増加もあって前年を大幅に上回った。一方、貸出も増加運転資金等季節需資が嵩み、前年を上回る増加となった。この間、管内銀

行の貸出約定平均金利は8か月連続の上昇。

## 2. 主要業種別動向

### (1)機 械

半導体では、来春以降の市況軟化を懸念する先が散見されはじめてはいるものの、目下の処は出荷好調なOA機器向け等を主体にフル操業態勢を継続、水晶振動子も引き続き生産・出荷水準を引き上げている。また造船でも、修繕船等を主体に繁忙裡に推移。合板機械では、輸出回復に加え、国内受注も人手不足を映じた合理化投資の動きを背景に持ち直しの方向にあり、製缶機械でも、新工場立ち上がりに伴う生産態勢面の強化・拡充から、それぞれ生産水準を引き上げている。

### (2)食 料 品

水産加工では、最盛期入りに伴い各社とも繁忙の度を強めており、引き続き人手不足を指摘する向きが少なくない。また乳製品でも、首都圏における飲用乳の売れ行きが順調とあって、高操業を維持。一方、飼料・魚油では、魚油（輸出）が引き続き不冴え裡に推移しているほか、主力飼料の生産・出荷も引き合い低調から鈍化傾向を持続。

### (3)その他製造業

セメントでは、大型プロジェクト工事の進む首都圏向け出荷増等を背景に増産態勢にあり、合板でも、輸入品流入に伴う需給引き緩みから市況が軟化しつつあるものの、引き合い活発な建材・家具向け等を主体にフル生産を続行。段ボールでも、加工食品・青果物向け等を中心に生産・出荷とも順調に推移。一方、漁網は定置網更新需要の一巡から来季用サケ・マス流し網等に生産をシフトさせているほか、漁網分野以外の販路拡充も徐々に功を奏し、全体ではまずまずの生産水準を維持。

### (4)建設関連

管内主要5官庁の公共事業発注進捗率(11月末分)は、冬場を前にした主力工事の発注完了から9割強まで上昇(本年94.6%、

全業種平均

設 定 条 件					集計事業所	所定労働時間内賃金		地場企業	出先企業	
学歴	区分	設 定 年 齢	勤 続 年 数	扶 養 家 族		うち基本給				
大 学 卒	男子 事務販売	初任給	0	4	3	141,621	133,233	134,173	146,984	
		2 3	1	0	3	3	151,032	144,429	136,111	159,559
		2 5	3	0	3	3	166,075	157,215	146,914	177,024
		2 7	5	1	3	5	193,629	170,819	175,250	204,490
		3 0	8	2	4	2	225,722	196,702	204,047	239,062
		3 5	1 3	3	4	0	265,083	232,298	243,761	280,843
		4 0	1 8	3	3	6	321,319	284,327	300,810	332,910
		4 5	2 3	3	2	9	376,539	335,327	330,465	404,695
		5 0	2 8	3	2	3	437,559	394,385	358,067	510,428
	5 5	3 3	2	1	5	475,310	443,923	381,331	557,541	
	男子 技術	初任給	0	7	143,864	142,571	134,700	150,510		
		2 3	1	0	7	152,279	146,991	138,243	157,894	
		2 5	3	0	6	172,602	164,042	148,900	171,122	
		2 7	5	1	5	200,258	178,314	173,100	200,258	
		3 0	8	2	9	226,782	201,157	220,910	229,717	
3 5		1 3	3	1	1	260,976	237,078	240,600	268,617	
4 0		1 8	3	9	317,049	289,820	287,067	332,041		
女子 事務販売		初任給	0	1	4	138,090	136,101	129,800	138,350	
		2 3	1	0	1	149,160	140,807	131,800	155,382	
	2 5	3	0	1	0	153,708	142,700	158,427		
	2 7	5	0	1	0	177,278	165,698	153,700	187,382	
	3 0	8	0	8	198,001	188,176	182,600	207,242		
3 5	1 3	0	7	223,907	214,293	194,875	262,617			
短 大 卒	男子	初任給	0	1	4	130,617	123,506	125,315	134,594	
	女子 事務販売	初任給	0	2	7	122,790	118,659	113,650	126,638	
		2 1	1	0	2	2	129,837	123,554	120,227	135,328
		2 2	2	0	1	8	135,503	128,259	128,475	139,017
		2 5	5	0	1	3	154,120	146,621	139,330	163,364
		2 7	7	0	1	7	165,560	154,807	145,371	179,700
		3 0	1 0	0	1	1	198,644	184,755	178,225	210,342
3 5	1 5	0	1	0	232,265	219,165	206,025	249,759		
高 校 卒	男子 事務販売	初任給	0	4	7	118,168	114,323	112,832	123,282	
		1 9	1	0	3	6	125,470	118,456	121,963	128,608
		2 0	2	0	3	6	128,721	121,783	124,116	133,308
		2 2	4	0	3	1	137,643	131,700	129,957	144,849
		2 5	7	0	3	9	154,847	147,865	147,068	163,035
		2 7	9	1	3	4	181,389	159,966	173,223	188,648
		3 0	1 2	2	3	6	215,957	187,762	203,206	228,709
		3 5	1 7	3	4	5	255,610	223,945	243,684	267,017
		4 0	2 2	3	3	9	310,061	280,895	291,675	327,528
	4 5	2 7	3	3	9	355,313	321,101	323,234	385,787	
	5 0	3 2	3	2	9	392,611	361,198	364,585	422,639	
	5 5	3 7	2	2	2	421,343	392,196	372,832	469,855	
	男子 生産技術	初任給	0	1	1	115,836	114,604	109,570	121,058	
		1 9	1	0	1	0	119,477	115,712	111,650	124,695
		2 0	2	0	6	126,881	122,491	122,900	133,072	
2 2		4	0	7	134,172	128,328	136,300	137,601		
2 5		7	0	1	0	160,335	151,348	158,500	161,558	
2 7		9	1	1	0	167,627	154,677	167,000	173,721	
3 0		1 2	2	1	4	195,743	179,994	194,062	197,003	
3 5	1 7	3	1	2	230,311	210,530	221,494	236,609		
4 0	2 2	3	1	5	287,264	268,405	286,857	287,620		
女子 事務販売	初任給	0	5	6	113,910	109,304	108,859	118,612		
	1 9	1	0	4	1	120,143	115,607	112,558	125,512	
	2 0	2	0	4	4	122,719	118,243	114,200	129,193	
	2 2	4	0	5	0	130,527	126,153	124,043	136,511	
	2 5	7	0	4	3	145,944	140,798	134,940	154,684	
	2 7	9	0	3	5	159,646	152,420	144,064	168,854	
	3 0	1 2	0	3	0	182,387	175,136	164,911	197,679	
	3 5	1 7	0	2	7	218,833	204,423	190,838	232,830	

経 済 の 窓

(平成元年度)

モデル条件別  
賃金調査速報

平成元年度モデル条件別賃金調査の一部がまとまりましたので、速報としてお知らせします。

1. モデル賃金のすう勢

(1)大学卒男子

初任給 141,621円からスタートし、扶養家族1人が加わる27才で 193,629円、扶養家族2人が加わる30才(勤続8年)で 225,722円、その後40才 321,319円、50才 437,559円、55才 475,310円と推移している。

この間の昇給額をみると、1才経るごとの平均で初任給から25才までは 8,151円、25才から30才まで11,929円、30才から35才まで7,872円、35才から40才まで11,247円、40才から45才まで11,044円、45才から50才まで12,204円、50才から55才までが 7,550円となっており、扶養家族が増え役職も付き始める25才から50才までの階層が高い昇給曲線を描いている。

(2)大学卒女子

初任給 138,090円、25才 153,708円、30才 198,001円、35才 223,907円となっている。

1才経るごとの平均昇給額では、初任給から25才まで 5,206円、25才から30才まで 8,858円、30才から35才まで 5,181円と男子に比べ緩やかな昇給曲線を描いている。これは女子の場合扶養家族の設定がなく、また役職に付く割合が少ないためである。

(3)高校卒男子

初任給 118,168円からスタートし、扶養家族1名が加わる27才で 181,389円、30才(勤続12年、扶養家族2人)では 215,957円、その後35才 255,610円、40才 310,061円、50才 392,611円、55才 421,343円となっている。

昇給額は1才経るごとの平均で初任給から25才まで 5,240円、25才から30才まで12,222円、30才から35才まで 7,931円、35才から40

才まで10,890円、40才から45才まで 9,050円、45才から50才まで 7,460円、50才から55才までが 5,746円となっており、大学卒男子と同様に25才から50才が高い昇給層となっている。

(4)高校卒女子

初任給 113,910円、25才 145,944円、30才 182,387円、35才 218,833円となっている。

1才経るごとの平均昇給額は初任給から25才まで 4,576円、25才から30才まで 7,289円、30才から35才までも同じく 7,289円と、他の学歴に比べやや低い昇給額となっている。

(5)短大卒女子

初任給 122,790円、25才 154,120円、30才 198,664円、35才 232,265円となっている。

1才経るごとの平均昇給額は初任給から25才まで 6,266円、25才から30才まで 8,909円、30才から35才までが 6,720円と、高校卒女子と同じくやや低い昇給額となっている。

2. 賃金倍率

各学歴の初任給(勤続0年)を100として各年令における賃金が初任給の何倍にあたるかを見たいものが賃金倍率である。

男子の場合賃金が初任給の2倍に達するのは大学卒で37才、高校卒で33才、共に勤続15年目となっている。

女子については35才時点で大学率が初任給の1.62倍、短大卒が1.89倍、高校卒が1.99倍となっている。

3. 地場・出先企業間の格差

各学歴の各設定条件とも出先企業が地場企業を上回っており、全般的に年令が高くなるにつれてその差が拡大していく傾向を示している。男子は初任給時点で大学卒が12,811円、8.7ポイント、高校卒が10,450円 8.5ポイントの差を示す。その後、格差は拡大し、大学卒55才で 176,210円、31.6ポイント、高校卒55才で97,023円、20.6ポイントとなっている。

女子は初任給時点で大学卒が 8,550円、6.2ポイント、短大卒が12,988円、10.3ポイント、高校卒が 9,753円 8.2ポイントとなっており、やはり年令を経るごとに格差が拡大する傾向を示す。

※報告書は平成2年1月に刊行の予定です。

(会員価格 1,000円)



# E-I-Dの具体的手法確立が急務

## 地域C-Iが逆効果にならぬように

### 地域開発への提言②

(株)日本コンサルタントグループ  
地域開発研究所長 米田 巖

〈地域C-Iの手法〉

地域C-Iとは地域独自の固有性(アイデンティティ、以下I-D)を設定し、内外に主張することである。その具体的展開は次の四つの領域に分かれる。

・C-I-D(またはM-I-D)

― コンセプトは、マインドI-D。コンセプトを確立し、自治体職員や住民の意識レベルでそのI-Dを形成していく。

・V-I-D

― ヴィジュアルI-D。名刺・制服、その他視覚に訴える媒体にコピーないしI-Dテーマ、シンボルマーク、キャラクターマーク、カラー等を配し、コントロールしていく。

・E-I-D

― エンバイラノメントI-D、またはヴェユウI-D。場のI-Dで生活環境・都市景観にV-I-Dを展開していく。

・B-I-D

― ビヘイビアI-D。職員や住民の行動・活動、さらにはイベント等にI-Dを反映・展開していく。この中で企業C-Iと比べて特色的なのはE-I-DとB-I-Dである。

〈環境・景観I-D―E-I-D―展開への期待〉

企業のC-Iでも部分的にはオフィス環境等に対してE-I-D的

なものが展開されているケースはある。しかし、地域C-Iではその対象となる場が地域全体に及び、圧倒的に広いこと、また最近では、「まちづくりの文化化傾向」を反映してうるおいのあるまちづくりとか、美しいまちづくり等が特に関心を呼んでいることなどから場のC-Iのウエイトはきわめて大きいのが特色と言える。

しかし、地域C-Iの構でもこのE-I-Dは特に手法的に手さぐり状態の色合いが濃い。「地域C-Iは『地域のらしさ』の明確化・実現にある」とも言えるが、現在の地域C-Iは、まだC-Iコピーの揭示や名刺・封筒等行政が主体のV-I-Dにとどまっておリ、いちばん訴求力があると思われる場のI-Dは試行の域にとどまっている。わが国の都市開発や社会基盤の整備は国内的にも国際的にも強く要請されており、今後、この方面への投資はさらに増大するものと期待されるが、画一的なステレオタイプのまちづくりをやめ、個性豊かなI-Dのあるまちづくりを進めていくためには、このE-I-Dの具体的手法を早急に確立していく必要がある。

この点ではモンペリエ市、セルジ・ポントワズ市(フランス)などの海外先進事例が参考にはなるが、わが国の特性にあわせて、市民運動などB-I-Dとの結びつけなど独自の手法を開発し

ていくことが期待される。地域開発に関係する多くの研究領域や業界が集まって固有技術の融合化にとりくむプロジェクトを作ってみてもよいのではないか。

#### へいへいアイデアの意義

地域C Iのもう一つの特徴はB I Dにある。企業C Iでは経営理念に基づいて一つのC Iコンセプトが打ち出されると、それはマインドI D、さらにはB I Dとして社員一人一人に、意識さらには行動レベルの規制、命令となって伝わりその結果、社員や会社が変わっていく。

地域C Iにおいてもこの基本的フレームは同じであるが、理論と効果の面ではどうであろうか。A市がその共同利益のために地域C Iを導入し、「××(たとえばバラ)のまち」を打ち出したとする。M I D・V I D・E I Dを展開していけばまちの個性化とイメージづくりは進む。そしてさらにもう一歩進めて市民のB I Dが展開されるなら成果はさらに高まるだろう。

行政職員や住民の日常行動・活動や生活ぶりにまで地域C Iを展開するのは地域C Iの究極の手だてと言えよう。市民もバラの名刺を使い、バラを庭に植え、バラを食し、香水を愛用する、まさに個性あるまち―ハードもソフトも、公共も私にもなる。しかし、よく考えてみるとちよつとおかしい、どこか引っかかる気がする。

#### へいへいアイデアが逆効果になるおそれ

極端なケースを想定すると、バラのまちではバラ以外のコミニティ花壇は作らない、花栽培農家は必ずバラを組み入れることが要請される。お祭りでバラのユカタを着ないのは「ワカッテナイ人」とひんしゆくを買う等々。

地域社会は言うまでもなく企業のような組織体とは基本的に

異なる。組織命令的にM I DやB I Dを住民に求めていくことはできない。あくまでも合意の結果の主体的行動しか求めることはできない。また、C Iテーマの設定の仕方にもよる。たとえば「愛と知の町づくり」などのように抽象的なら、比較問題は少ないが、先の例のように具象的になると変な社会的制約を生み、果ては、全体主義的な強制行動に舞い上がるおそれがないとは言い切れない。以上の点からすると、地域C Iにおいては、コンセプトの設定の仕方と住民のコンセンサスのとり方がきわめて重大な意味をもつ。それを誤ると地域住民の基本的人権の侵害や、ステレオタイプでない自由で活力に満ちた住民、地域風土へ損害をもたらすことをわれわれは肝に銘じておかなければならない。

本来は、地域の個性化・活性化のための地域C Iの導入であったはずなのに、気がついてみたら地域の表面的な若干の個性化と引き換えに住民個々を型にはめ、そのみずみずしい個性を損い、地域社会の活力を逆に奪おうとしていることになりかねないという、いわば「地域C Iパラドクス」に陥ってはならない。

#### 【米田 巖(よねだ・いわお)氏の略歴】

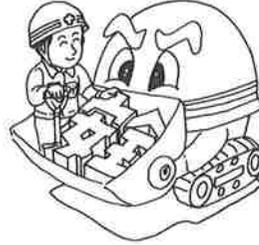
昭和十六年生まれ、山口県出身。慶応大学経済学部卒業。第一生命保険(相)を経て現在(株)日本コンサルタントグループ地域開発研究所長。専門分野は地域開発(地域計画、調査策定ほか)。調査実績は全国約八百の自治体および民間企業(研究所受託)。おもな著書に「文化戦略とまちづくり」(地域開発研究所編)などがある。

繁栄

# ヒント&ぴんと

著者／佐藤基彦

## 労働安全の知識と 労災保険の実務



### 第4章 労災保険のあらまし

労働保険とは、労災保険と雇用保険の両方を総称している保険で、原則として一人でも働いている人を雇っている会社は、強制的に加入しなければならないことになっています。

労災保険は「事業」を単位として加入し、雇用されている人（パート、アルバイトを含む）が、仕事上、通勤途上の災害によるケガ、

病気、身体障害、死亡などの事故に対して補償される制度です。また社会復帰、援護、労働条件の確保等の労働福祉事業を行って、働いている人の福祉にも貢献しています。

パートタイマーの人だって、仕事上や通勤途上で災害を受けることがあります。大きなケガのときなど、会社は困ってしまいます。

#### (1) 労災保険の加入の手続き

(特別加入)

「労働保険関係成立届」を会社を管轄する労働基準監督署を提出し、年度末までの概算保険料を納めます。

事業の内容によって、保険料の率が違いますので、業種が判る書類（謄本）の提示が必要です。

労働保険には、事業主やその家族は加入できませんが、「労働保険

事務組合」に加入すれば、事業主でも労災保険に加入できます（ただし雇用保険には加入できません）。労働保険事務組合とは、事業主が行う労働保険の事務手続きを、事業主にかわって代行する労働大臣が許可した団体です。

① 加入できる事業所は、労働者が三〇〇人（卸売業一〇〇人、小売業・サービス業一五〇人）以下であれば、どんな会社でも加入できます。

② 利点＝事業主（家族従事者）も労災保険に特別加入できます（概算保険料の3回分納ができます）。

③ 手続き＝事務委託書を事務組合に提出します（公共職業安定所が事務組合を管理しています）。

特別加入には、一人親方、自営業者、特定作業従事者、海外派遣者なども加入できます。



メガネ着替えて  
アイファッション。

★カジュアルに...  
★スポーツに...  
★営業・ビジネスに...



安心の技術とサービス

メガネ。ワコー

■NEOC店 日本優良メカネチェーン

WAKO店 / (WAKO4F) ☎23-1131  
西武店 / (函館西武5F) ☎55-5511  
赤川店 / (赤川通り) ☎43-1881  
湯の川店 / (湯の川拓銀向) ☎59-1881  
行啓通り店 / (行啓通り) ☎32-1881

(2) 保険料はどうなっているか

労災保険料は、全額事業主が負担することになっていきます。

事業の種類によって保険料の率が5/1000から145/1000 までに分かれています。(61・4・現在)。

〈労災保険料の計算〉

昨年4月1日から今年3月31日まで、働いている人に支払った賃金(賞与、通勤手当とともにパート、アルバイト、臨時などに支払った賃金を含む)に労災保険率を乗じて確定保険料を計算し、5日15日までに納めます。

今年の4月1日から来年3月31日までに支払うであろうと思われる予想賃金額(確定算出の賃金額が、2倍以上または1/2以下に予想されないときは、確定の賃金額を概算賃金とします)に保険率を乗じて概算保険料を計算します。

概算保険料では、労災と雇用の両保険料が18万円以上るとき3回(5月15、8月末、11月末)の分納ができます(二元適用で1つの概算保険料が9万円以上るときも分納ができ、労働保険事務組合に加入していれば、保険料の額にかかわらず3回の分納ができます)。

継続の事業所においては、昨年5月15日に計算納付していた概算保険料に対し、今年3月31日をもつて計算した確定保険料と比較し、過不足を調整するのです。

不足のとき、5月15日までに不足分を納め過払いであったときは、今年の概算保険料から、払い過ぎた額を差し引いていくこととなります。

(3) 確定、概算申告と

保険料納付の手続き

毎年4月1日から5月15日までの間、この確定、概算の申告をしなければなりません。

この申告受付の窓口は、労働基準監督署です(保険料の納付先は、労働基準局で、二元適用の雇用保険料は都道府県)。

この申告書の用紙には、納付書もついでいて、申告書は2枚、納付書は3枚になっています。

申告納付の手続きは、

- ① 労働基準監督署に申告し、金融機関に保険料を納付する方法と、
- ② 金融機関に申告書と納付書を提出し、保険料を納付する方法とがあります。

申告書に間違いがなければよいのですが、計算書類作成に自信がないときは、監督署で確認して申告することの方がよいと思います。

申告書は、コンピュータ用になっています。これは訂正がききませんが、納付書は訂正できないことになっています。

間違ったときは、新しい納付書を監督署からもらって、記入しなおすこととなります。

3回分納(概算保険料のみ、事務組合加入)で、1円未満の端数は、第1期(5月15日)に算入します。

・第一期  
4・5・6・7 || 5月15日まで

・第二期  
8・9・10・11 || 8月31日まで

・第三期  
12・1・2・3 || 11月30日まで



67年の伝統と信用を誇る

# 早川特許事務所

特許、実用新案、意匠、商標、権利侵害

所長 弁理士 早川政名

〒112 東京都文京区白山5-14-7 早川ビル 電話 (03) 946-0531 <代表>

発明相談 1月17日・2月21日 水曜日午後1時から午後5時まで、函館商工会議所で相談をお受けいたします。相談は予約制になっていますので、商工会議所相談課(23-1181・内線63番)にお申し込み下さい。

# みんなの相談室



**問** 私は、個人で食料品店を経営しておりますが、決算申告時期も近づいてまいりましたので、決算書を記載するに当たって特に留意しなければならぬ点について教えてください。

**答** 昨年一年間の事業の業績、いわゆる利益と資産、負債の状態を計算するために帳簿を締め切り、必要な修正を加え、正しく集計するための作業を決算といえます。

この決算を正しく行うために特に注意していただきたい点は次の通りです。

○ 諸帳簿と原始記録などの照合年間累計額を計算する前に、領

収書、請求書、預金通帳などの原始記録と現金出納帳など備付帳簿に記載されている事項とを照合し、記入もれ、誤りを確かめる必要があります、それが気がついたら十二月三十一日の日付で追加記入をするなど正しく修正する必要があります。

## ○ 売上金額（収入）の検討

売上が正しく計上されているかどうか、次の点に注意して下さい。

(一) 自家消費の計上 商品などの棚卸資産を家事のため、あるいは営業用に消費した場合は、その商品などを普通の販売価格で計算して収入金額に計上します。ただし、家事消費については、仕入価格で計算してさしつかえありません。(仕入価格が通常の販売価格のおおむね七十%以下であるときは、通常の販売価格の七十%に相当する金額)

(二) 空容器代やリベートなどの雑収入の計上もれがないかどうか 空器、空箱、作業くず、販売奨励金など事業に伴って生ずるものも収入金額に含まれます。

## ○ 必要経費の検討

(一) 未払費用と前払費用 必要経費の中に、未払いとなっ

ているものはないか。すでに支払ったものの中に翌年分が含まれていないかも一度見直して下さい。もし、そのようなものがある場合には、未払費用あるいは、前払費用として追加計上または除外して下さい。

## (二) 家事関連費の区分

店舗兼住宅になっている場合、その支払った地代家賃、火災保険料、水道光熱費、電話料などの費用のうち家事分については、必要経費にならないので除外しなければなりません。また、固定資産による減価償却費についても、家事と兼用となっている場合は、その部分についても除外しなければなりません。(適切な基準によりあん分計算して下さい)

## (三) 必要経費とはならないもの

実際に支払ったものでも必要経費に算入されないものがあります。例えば、所得税、住民税、国民保険、国民年金の掛金などです。以上、誌面の都合により簡単に説明しましたが、詳細については、函館税務署、本所中小企業相談所へおたずね下さい。

## 函館観光ビデオ

2,300円(税込)



VHSカラー30分 道南・大沼・松前・江差等も収録しております。

取扱い店募集

協力 社団法人 函館観光協会  
社団法人 大沼観光協会  
函館山ロープウェイ株式会社  
東日本フェリー株式会社 ● 日本写真

一挿入歌一  
● 北のめぐり道い

製作 キングレコード株式会社

総発売元 道南クラリオン株式会社  
函館市亀田本町36-6 ☎0138-41-5353

**問**  
パートタイム労働者の雇用保険の取扱いが変わったと聞きましたが、教えて下さい。

**答**

平成元年10月1日から、1週間の所定労働時間が22時間以上のパートタイム労働者の人も、一定要件を満たせば雇用保険の被保険者となることとなりました。今回の法改正に伴う雇用保険の取扱いの主な改正点等については、以下の通りです。

1、雇用保険の被保険者となる要件

雇用保険の被保険者となるとパートタイム労働者は、次のすべてに該当する人です。①1週間の所定労働時間が22時間以上であること。②1年以上引き続き雇用されることが見込まれること。(一年未満であっても、契約を一年以上にわたって反復更新することが見込まれる場合は、この要件に該当)③収入の年額が90万円以上であると見込まれること。

2、パートタイム労働者の被保険者区分  
パートタイム労働者については、

週所定労働時間等により、次の4種類の区分になります。①65才未満で、1週間の所定労働時間が33時間以上の人——一般被保険者②65才未満で、1週間の所定労働時間が33時間未満の人——短時間被保険者③65才前から引き続き同一の事業主に雇用されて65才以上になっている人で、1週間の所定労働時間が33時間以上の人——高年令継続被保険者④65才前から引き続き同一の事業主に雇用されて65才以上になっている人で、1週間の所定労働時間が33時間未満の人——高年令短時間被保険者。

3、パートタイム労働者の被保険者資格取得の手続き  
平成元年9月30日以前から引き続き雇用している人については速やかに、同年10月1日以降新たに雇用した人については雇用した日の属する月の翌月10日までに、事業所を管轄する公共職業安定所(以下「管轄職安」とする)に、「雇用保険被保険者資格取得届」を提出しなければなりません。

4、被保険者区分の変更の手続き  
被保険者区分変更の手続きは、所定労働時間の変更が生じた日の

属する月の翌月10日までに、管轄職安に、「雇用保険被保険者区分変更届」を提出することにより行います。

5、経過措置

週所定労働時間が33時間未満のパートタイム労働者のうち、平成元年9月30日以前から被保険者となっていた人については、職安への申出により、今後も最大限、離職するまでの間は、引き続き一般被保険者として取扱うよう措置されています。したがって、事業主は、雇用する被保険者の中に週所定労働時間が33時間未満の者がいる場合には、平成4年3月31日までのなるべく早い時期に、管轄職安に「雇用保険被保険者区分経過措置申出書」を提出しなければなりません。

その他、新たに設けられた「短時間被保険者」「高年令短時間被保険者」に係る失業給付の受給資格、失業給付内容も別途定められました。紙面の都合上割愛させていただきます。

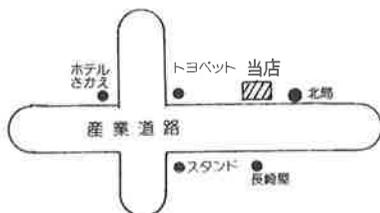


新しい年、輝きのスタート!

時計・宝飾

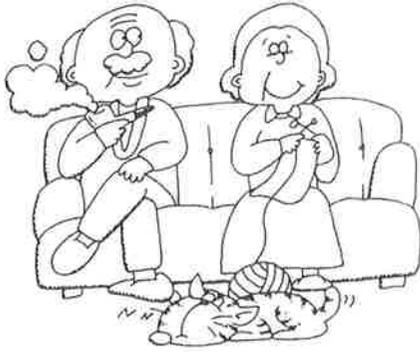
もりかわ

46-1666  
54-1172



函館市美原2丁目14番31号

# 高配当であなたの老後対策・財産づくりにピッタリ!



## 函館商工会議所 年金共済!

2月~4月

第4回加入者募集!  
是非ご加入下さい。

### 制度の特徴

- 函館商工会議所のスケールメリットを生かした給付内容で、配当金は100%加入者に還元
- 女性を含む若年層や退職間近な方を含めてすべての役職員にとって魅力ある制度内容
- 年金額は配当金で毎年アップ
- 生命保険料控除に加えて個人年金保険控除及び一時金給付は、一時所得の取扱い。

### 加入できる方

函館商工会議所会員の事業主と役職員で、健康で正常に就業している加入時年齢満58歳未満の方。

### 掛 金

月 払	最低 6千円から	最高 198千円まで	( 2,000円きざみ)
半年払	最低 1万円から	最高 99万円まで	( 10,000円きざみ)
一時払	最低10万円から	最高 990万円まで	(100,000円きざみ)

※一時払による積み立ては月払または半年払に加入していることが必要です。

### 脱退一時金および年金月額

一月払に5口(1万円)加入の場合一

加入年数	掛金合計	脱退一時金 (積立金)	60歳受取開始時の年金月額		
			10年確定年金	15年確定年金	10年保証終身年金(男性)
3	36	38.44	0.40	0.29	0.27
5	60	69.25	0.72	0.54	0.50
10	120	169.61	1.77	1.32	1.23
20	240	525.76	5.51	4.10	3.82
30	360	1,273.56	13.36	9.93	9.26
40	480	2,843.71	29.83	22.19	20.69

※この給付額表の数値は、函館商工会議所で設定した諸条件に基づき、平成1年度の支払配当率により計算した配当率積増額を含んでいます。したがって、今後変更することがあり、将来の支払額を約束するものではありません。

新会員紹介

平成元年11月10日  
▼  
平成元年12月7日

●新会員のご紹介

本所では、七月より全組織をあげて会員増強運動を実施してきましたが、約四五〇名のご加入を頂きました。本紙先月号に引き続き、ここに事業所名を記し、お札に代えさせて頂きます。(順不同)  
なお、商工会議所会員について詳しい内容を知りたい場合は、本所で発刊致します「一九九〇年版函館商工名鑑」をご利用下さると便利です。

- ▽函館海草棚 (海産食品製造)
- ▽北海道テレメッセーシ(株)函館営業所 (ホケットベルサービス)
- ▽コニカビジネスマシン(株)函館営業所 (OA機器卸・小売)
- ▽石垣電材(株)函館営業所 (電設資材卸)
- ▽(株)アオヤマ (灯油・燃料・家電製品小売)
- ▽(株)丸修 (青果・陶器・家具卸・小売)
- ▽函館トラックベンディング (販売機小売)
- ▽(有)シママラ電気 (家電製品小売)
- ▽小田商店 (食料品小売)

- ▽山川自然牛乳函館 (牛乳類販売)
- ▽(株)井口商店 (塩干物・鮮魚卸・小売)
- ▽佐藤彰タクシ (個人タクシ)
- ▽谷藤周二タクシ (個人タクシ)
- ▽(株)サンプリンス (不動産賃貸業)
- ▽旅館みどり (旅館業)
- ▽(有)山小 柏木商店 (鮮魚小売)
- ▽貝新 (飲食業)
- ▽えじんばら (飲食業)
- ▽三鶴 (飲食業)
- ▽(有)ナイトシルクかわしま (飲食業)

- ▽アトム (飲食業)
- ▽富士厨房設備(株)函館営業所 (業務用厨房器具製造・販売)
- ▽(有)丸和食品 (食品卸・小売)
- ▽(有)照井商店 (食料品小売)
- ▽(株)児玉商事 (婦人洋品小売・洋菓子製造)
- ▽ぶちぐらん (貸衣裳業)
- ▽(有)大協防災 (消防用設備等設計施工)
- ▽リーゲル企画 (コンピューター診断)
- ▽マサキ損保センター (損害保険代理業)
- ▽出林商店 (酒類・飲料品小売)
- ▽オクヤマフォトスタジオ (写真一般)
- ▽田中商事(株)函館営業所 (電設資材卸)
- ▽(株)天狗堂宝船 (菓子製造・卸)
- ▽砂原司昌商店 (ビル清掃業)
- ▽明和工業 (管工事業)
- ▽秋田造園(株) (造園設計施工)
- ▽(株)寺田建設 (建築設計施工)
- ▽(有)大石石材 (石材業)
- ▽(有)小笠原企画 (不動産賃貸業)

謹賀新年

〒041 函館市西桔梗町589番地25 函館市中央卸売市場内

函館青果物商業協同組合



理事長 小笠原 孝 TEL (0138) 代表 49-5511 番  
購買部 49-4329 番  
FAX 49-5513 番

# 函館商工会議所刊行図書ご案内

## '90 函館商工名鑑好評発売中!

「函館商工名鑑」は、函館地域に所在する商工業者を市内はもとより道内及び広く全国に紹介し、企業活動の円滑化と商工業者の発展に寄与しております。

90年版「函館商工名鑑」は、布張り豪華装丁で掲載内容も充実しましたので商取引・販路拡張・信用調査・その他資料として広く利用頂ければ幸甚です。

尚、本名鑑は本所会員並びに特定商工業者を中心に、約6,000事業所の概要を業種別に分類し収録しております。

- 1. 発刊日 平成元年11月30日
- 1. 販売価格 会員 8,000円 非会員 12,000円
- 1. 内容 企業名、資本金、従業員数、創業年、取引銀行、業種、営業内容  
FAX番号、年商、決算月（～は90年版で追加した項目）
- 1. 取扱い及び問い合わせ 函館商工会議所振興課<TEL23-1181内線58番>

※部数に限りがございますので、お早めにご購入下さい。

'90 函館商工名鑑



### その他の刊行物について

'88

#### はこだて経済人名録

企業内容について「より詳細な内容を」との多くの希望に応え、市内及び近郊の企業・事業所等を詳細に紹介。従来からの「商工名鑑」との併用により、一層有効活用できます。

(410事業所延べ約1,800人を掲載)

販売価格 会員6,000円、非会員8,000円

'89 ミニ経済情報はこだて

函館地域の経済指標や基礎知識を図・グラフ等でわかり易く紹介したポケットサイズ型冊子。

まちの概要・人口・産業構成・農業・漁業・工業・商業・金融・交通・貸金・観光施設等  
販売価格 200円

割引制度	10冊以上	10%引
	50冊以上	20%引
	100冊以上	25%引

#### 函館市における貸金指標

函館市及び、周辺町村に所在する事業所の貸金支給動向を掲載、各企業の合理的貸金管理を図るための参考資料。(毎年5月末日をもって調査実施)

また、比較方法として全道・全国の平均貸金を対比、平均貸金の参考として、また自社の貸金体形の目安として非常に貴重。

販売価格 会員1,000円 非会員2,000円

#### 函館地域における経済の動き

管内主要統計と業種別景気動向調査について四半期ごとに調査し、これを年度版にまとめ、毎年7～8月に発行。

函館地域の経済動向、景気動向調査結果、主要経済指標等。

販売価格 会員2,000円 非会員3,000円

なお、それぞれの刊行物の料金は、消費税を含んだ価格です。

本年も「函館朝市」をよろしくお願い申し上げます。

函館駅二商業協同組合  
 函館朝市協和会商業協同組合  
 函館市民市場商業協同組合  
 函館朝市塩干物商業協同組合  
 函館棧橋会館商業協同組合  
 森朝日会  
 街商互助会

曉 会  
 寿 店 会  
 花 の 会  
 交 和 会  
 朝 市 朋 友 会  
 株式会社新矢商店

函館朝市協同組合連合会 理事長 春野健二

函館市若松町9番19号 TEL 22-7981

## 所得税の確定申告は正しく、お早目に！

平成元年度分の所得税の確定申告は2月16日から始まり、申告期限は3月15日です。



函館商工会議所中小企業相談所では、2月13日から3月13日までの期間、通常の相談・指導に加え、税務指導所として確定申告に関する納税相談を行います。

期間間近になりますと混雑しますので、お早目に来所されご相談下さい。

(詳細は、中小企業相談所 ☎23-1181・内線61～67へお問合せ下さい。)

## 雇用保険の正しい理解を、

雇用保険制度は、失業した労働者の生活の安定を図り、再就職を促進することを目的としています。

ところが未だに不正受給があとを断たず、制度の健全な運営が阻害されかねない状況にあります。届出・報告・証明はありのままを正確に、手続きは速やかにお願ひします。

### 1. 不正受給には次のようなものがあります。

- (1) 就職、就労、内職、手伝いの事実を隠したり、偽った申告をする。
- (2) 就職や離職の事実がないにもかかわらず、架空の届出、申告をする。
- (3) 失業の認定を他人に受けさせる。
- (4) 虚偽の記載をした離職票を用いる。
- (5) 各種証明書を偽造または改ざんして提出する。

### 2. 不正受給に対しては次のような処分があります。

- (1) 不正の行為があった日以後は、給付を受ける権利がなくなり、原則として一切の支給を停止する。
- (2) 不正に受給した金額の返還を命ずる。
- (3) 不正に受給した金額の返還に加え、原則として、さらに同額までの納付を命ずる。
- (4) 事業主が偽りの届出、報告または証明をして、不正受給に協力したときは、事業主も不正受給を行ったものと連帯して返還及び給付を命ずる。
- (5) 詐欺罪、公文書変造罪及び私文書偽造罪等により処罰されることがある。

※申告についてご不審なことがありましたら、必ず安定所の窓口でお尋ね下さい。



函館公共職業安定所

新世紀へ、新分野へ、新技術で。



# 龍文堂印刷株式会社

函館工場 / 〒040 函館市日乃出町28番2号 TEL (0138) 53-2231(代)  
FAX (0138) 53-4355

札幌工場 / 〒006 札幌市手稲区曙2条5丁目2番54号 TEL (011) 682-1451(代)  
FAX (011) 694-4406

## 国の進学ローン受付中

国民金融公庫函館支店では、来年4月に進学される方を対象に、「国の進学ローン」のお取扱いを開始しております。  
低利で手続きも簡単なうえご融資額も100万円と一層ご利用いただきやすくなっております。

- ご利用いただける方  
大学、短大、高校、専門学校などへ進学される方のご父母（その他のご親族）または進学者ご本人でもご利用いただける場合があります。
- お使用みち  
入学金、授業料、受験費用、教科書代、下宿代など進学のために必要な費用
- ご融資額  
1進学者あたり100万円以内
- 利率  
年6.2%
- ご返済期間  
5年以内  
(交通遺児および母子家庭の方は6年以内)
- 保証  
(財)進学資金融資保証基金または保証人(1名以上)
- 受付期間  
11月1日から4月末日まで

■ご返済方法 毎月元利均等返済（ステップ返済もできます。）

返済期間5年/59回払い	ステップ返済(100万円、返済期間5年/59回払い)		
	ご融資額	ステップ前	ステップ後
50万円	11,100円	22,130円	
100万円	11,100円	26,370円	
ご融資額	9,800円	19,800円	
毎月の返済額(目安)		11,100円	35,060円

ご照会先…国民金融公庫函館支店  
電話23-8291(進学ローン相談係) 〒040 函館市豊川町20-9

## ★第17回1級・第25回3級 小売商(販売士)検定試験

- 試験日 平成2年2月21日(水)
  - 受験料 1級 5,670円  
3級 2,580円(消費税込)
  - 受付期間 平成2年1月8日～1月24日
- ※申し込みは本所振興課  
(☎23-1181内線59) まで







緑あふれる近代的街並み、青さが目にしみる海と空が迎えてくれる。シンガポールは、西洋と東洋が出逢う国、世界の親近感、ジェイ・エイ・エスでお訪ねください。

'90年2月3日、東京↔シンガポール線就航

◎国内線のご予約・お問い合わせは＝札幌011(222)8111または、お近くの当社代理店まで。  
◎国際線のご予約・お問い合わせは＝札幌011(232)1515または、お近くの当社代理店まで。

決して忘れない、この旋律のひとつひとつを。



## ハーバービューの ブライダルセレモニー

### 音と光と映像と……

4チャンネル立体音響システムと七色に調光できる豪華シャンデリア。そしてお二人の思い出の数々、きらめきの瞬間をマルチスクリーンでドラマチックに盛り上げます。

#### ハーバービューホテル会費制フルパックプラン

150名様以上 **¥8,500**より  
おひとり様 (税・サービス料共)

#### ■セレブレーションプラン (会費制)

おひとり様 **¥7,500**より  
●ハネムーンプレゼントがございます。

#### ■エレガンスプラン (招待制)

おひとり様 **¥11,000**より  
●ハネムーンプレゼント(海外旅行)がございます。



ご婚礼予約のお申し込みを承っております。

- ご予算等お気軽にご相談下さい。
- ご一報頂ければ係員がご説明にお伺い致します。

詳しくは ☎ **23-8888**  
直通ダイヤルで

- 各施設の見学もお気軽にお申しつけ下さい。



**函館ハーバービューホテル**

函館市若松町14番10号(函館駅前) PHONE(0138)22-0111

昭和五十五年八月二十六日第三種郵便物認可  
平成二年一月十日発行(毎月一回二十日発行)

新年号

函館商工会議所報  
「ともえ」一〇四号

編集兼  
発行人

函館商工会議所  
平野鶴男  
函館市若松町十五番七、六十二号  
電話〇三三八・三三二一八

印刷所

函館市乃出町一十八番五号  
龍文堂印刷株式会社  
電話〇三三八・五三三三三

頒価 二〇〇円  
(購読料は会費に含まれます)